

平成27年度事業報告

I 事業報告の概要

近年、我が国では少子・高齢化社会へ向かう中、経済状況や雇用環境は緩やかに回復してきているものの、生活保護受給者や非正規労働者の問題は、依然として深刻な状況にある。さらに、地域社会においては、経済的困窮や虐待・孤独死など、複雑多様化する福祉課題や生活課題が増加している。

本会では、防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画に基づき、行政等関係機関をはじめ地域住民、社会福祉を目的とする施設や団体等と協働し、「誰もが安心して明るく楽しく暮らしていけるまちづくり」を基本理念として、地域福祉の充実に向けた事業を積極的に推進し、実施した。

平成27年度については、本会の中期経営計画となる発展・強化計画を策定するとともに次期防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画を策定した。また、新しく防府市から生活困窮者自立支援事業を受託するなど、地域の新たな福祉課題や生活課題への対応に取り組んだ。

平成27年度における重点項目と具体的な事業の展開は以下のとおりである。

II 重点項目

1 法人運営部門

防府市社会福祉協議会発展・強化計画の策定

防府市社会福祉協議会を取り巻くさまざまな変化に対応すべく、地域福祉を推進する中核的な団体として事業経営のビジョンや目標を明確にし、その実現に向けて組織、事業、財務等に関する具体的な取り組みを計画的に遂行するため、5年間の中期経営計画である発展・強化計画を策定した。

2 地域福祉部門

次期防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画の策定

次期計画では第一次計画の基本理念を継承し、実施目標計画の成果と具体的な検証を踏まえ、深刻化する生活課題に対応していくためには、「地域福祉の更なる推進」「地域力の強化」が求められていると考え、新たな視点での取り組みを加えて住民・地域、本会、行政それぞれの役割を明確にし、次期防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画を策定した。

3 生活支援部門

生活困窮者自立支援事業の実施

平成27年4月1日から施行された生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立支援事業を防府市から受託し、必須事業の「自立相談支援事業」と「住居確保給付金」、さらに、任意事業の「一時生活支援事業」と「家計相談支援事業」を実施するとともに就労その他の自立に関する問題について生活困窮者からの相談に応じ、自立に向けた支援を実施した。

Ⅱ 具体的事業

【法人運営部門】

1 法人運営事業

1-1 法人運営事業

防府市社会福祉協議会を円滑に運営していくために、次の事業を実施した。

(1) 会員の増強

事業報告			評 価	
会員別	対象数	会費総額	会費は合計では対前年度比で69,475円減少した。主に、特別会費が対前年度比で79,575円減少した。今後は特別会員及び賛助会員の協力について更なる支援を求めている。	
一般会員	全世帯	12,837,900円 【12,796,800円】		
団体会員	地区社協	15団体 【15団体】		45,000円 【45,000円】
	福祉団体	27団体 【26団体】		54,000円 【52,000円】
	施設団体	25団体 【26団体】		75,000円 【78,000円】
	連合団体	6団体 【6団体】		30,000円 【30,000円】
特別会員	6,333口 【6,604口】	3,222,125円 【3,301,700円】		
賛助会員	22口 【28口】	110,000円 【140,000円】		
合 計		16,374,025円 【16,443,500円】		
※特別会員の会費総額は、一部の地区社協から端数入金があったため [年額会費]				
一般会員	1世帯	300円		
団体会員				
地区社協	1団体	3,000円		
福祉団体	1団体	2,000円		
施設団体	1団体	3,000円		
連合団体	1団体	5,000円		
特別会員	1口	500円		
賛助会員	1口	5,000円		

(2) 役員会等の開催

事業報告	評 価
<p>1 三役会の開催</p> <p>平成27年 4月 2日</p> <p>平成27年 5月 7日</p> <p>平成27年 6月 4日</p> <p>平成27年 7月 2日</p> <p>平成27年 8月 6日</p> <p>平成27年 9月 3日</p> <p>平成27年10月 5日</p> <p>平成27年11月 5日</p> <p>平成27年12月 3日</p> <p>平成28年 1月 4日</p> <p>平成28年 1月21日</p> <p>平成28年 2月 1日</p> <p>平成28年 2月 8日</p> <p>平成28年 2月25日</p> <p>平成28年 3月 7日</p>	<p>三役会は毎月1回以上開催し、三役との協議を実施した。今後も同様に開催したい。</p>
<p>2 理事会の開催</p> <p>平成27年 5月20日</p> <p>選任第1号 評議員の選任について</p> <p>議案第1号 平成26年度事業報告について</p> <p>議案第2号 平成26年度収支決算について</p> <p>監査報告</p> <p>議案第3号 平成27年度収支補正予算(第1回)について</p> <p>議案第4号 自立相談支援センター・運営規程の制定について</p> <p>議案第5号 個人情報保護規程中改正について</p> <p>議案第6号 旅費支給要綱中改正について</p> <p>平成27年 8月24日</p> <p>選任第2号 評議員の選任について</p> <p>報告第1号 地域福祉活動計画の策定経過について</p> <p>報告第2号 発展・強化計画の策定経過について</p> <p>報告第3号 総務委員会の開催について</p> <p>平成27年10月22日</p> <p>議案第7号 平成27年度収支補正予算(第2回)について</p> <p>報告第4号 平成27年度主要事業報告及び中間期決算について</p>	<p>理事会は7回開催し、全議案において承認された。</p> <p>役員改選期にあたり、選任区分を見直して改選を行った。</p>

報告第5号 総務委員会の報告について

平成27年12月14日

議案第8号 定款中改正について

議案第9号 定款細則の制定について

議案第10号 理事及び評議員選出基準の全部改正について

議案第11号 特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針の制定について

議案第12号 特定個人情報取扱規程の制定について

議案第13号 個人情報保護規程中改正について

議案第14号 職員就業規則中改正について

議案第15号 嘱託職員就業規則中改正について

議案第16号 臨時職員就業規則中改正について

議案第17号 事務決裁規程中改正について

報告第6号 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について

報告第7号 発展・強化計画（素案）の策定について

平成28年 1月22日

選任第3号 評議員の選任について

平成28年 2月 6日

選任第4号 会長の選任について

選任第5号 副会長の選任について

指名第1号 常務理事の指名について

指名第2号 会長職務代理の指名について

選任第6号 会長個人と利益相反となる場合の会長職務代理の選任について

平成28年 3月24日

報告第8号 会長専決事項（平成27年度収支補正予算（第3回））の報告について

報告第9号 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について

報告第10号 発展・強化計画の策定について

議案第18号 ハラスメント防止規程に制定について

議案第19号 職員の育児・介護休業等に関する規則の制定について

議案第20号 職員の非違行為に係る懲戒処分等の基準の制定について

議案第21号 職員懲戒処分等審査委員会要綱の制定について

議案第22号 公益通報者保護規程の制定について

議案第23号 積立基金管理規程の制定について

<p>議案第 24 号 職員退職準備積立金規程の制定について</p> <p>議案第 25 号 役員等の報酬及び費用弁償規程の全部改正について</p> <p>議案第 26 号 職員給与規程中改正について</p> <p>議案第 27 号 職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 28 号 嘱託職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 29 号 臨時職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 30 号 旅費支給規程中改正について</p> <p>議案第 31 号 事務局組織規程中改正について</p> <p>議案第 32 号 福祉サービスに関する苦情解決規程中改正について</p> <p>議案第 33 号 平成 28 年度事業計画について</p> <p>議案第 34 号 平成 28 年度収支予算について</p>	
<p>3 評議員会の開催</p> <p>平成 27 年 5 月 27 日</p> <p>選任第 1 号 理事の選任について</p> <p>議案第 1 号 平成 26 年度事業報告について</p> <p>議案第 2 号 平成 26 年度収支決算について</p> <p>監査報告</p> <p>議案第 3 号 平成 27 年度収支補正予算（第 1 回）について</p> <p>議案第 4 号 自立相談支援センター・運営規程の制定について</p> <p>議案第 5 号 個人情報保護規程中改正について</p> <p>議案第 6 号 旅費支給要綱中改正について</p> <p>平成 27 年 10 月 28 日</p> <p>議案第 7 号 平成 27 年度収支補正予算（第 2 回）について</p> <p>報告第 1 号 平成 27 年度主要事業報告及び中間期決算について</p> <p>報告第 2 号 総務委員会の報告について</p> <p>平成 27 年 12 月 21 日</p> <p>議案第 8 号 定款中改正について</p> <p>議案第 9 号 定款細則の制定について</p> <p>議案第 10 号 理事及び評議員選出基準の全部改正について</p> <p>議案第 11 号 特定個人情報取扱規程の制定について</p> <p>議案第 12 号 個人情報保護規程中改正について</p> <p>議案第 13 号 職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 14 号 嘱託職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 15 号 臨時職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 16 号 事務決裁規程中改正について</p>	<p>評議員会は 5 回開催し、全議案において承認された。</p> <p>評議員の改選期にあたり、定数及び選任区分を見直して改選を行った。</p>

<p>報告第3号 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について 報告第4号 発展・強化計画（素案）の策定について</p> <p>平成28年 2月 1日 選任第2号 理事の選任について 選任第3号 監事の選任について</p> <p>平成28年 3月29日 報告第5号 会長専決事項（平成27年度収支補正予算（第3回））の報告について 報告第6号 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について 報告第7号 発展・強化計画の策定について 議案第17号 積立基金管理規程の制定について 議案第18号 職員退職準備積立金規程の制定について 議案第19号 役員等の報酬及び費用弁償規程の全部改正について 議案第20号 平成28年度事業計画について 議案第21号 平成28年度収支予算について</p>	
<p>4 監査会の開催 平成27年 5月12日 ・平成26年度会計監査</p>	<p>監査会は平成26年度の決算内容について監査を実施した。</p>
<p>5 委員会（総務委員会）の開催 平成27年 8月28日 ・諮問 ・役員構成、財源確保の現状及び課題について</p>	<p>委員会は総務委員会を4回開催した。今後は部会及び委員会を積極的に開催していきたい。</p>
<p>平成27年 9月14日 ・役員構成及び財源確保の方向性について</p>	
<p>平成27年10月 2日 ・役員構成及び財源確保の取りまとめについて</p>	
<p>平成27年10月14日 ・答申案について ・答申</p>	

(3) 表彰等に関する事業の実施

事業報告	評 価
<p>1 第33回防府市総合社会福祉大会 平成27年9月4日 防府市公会堂 防府市社会福祉協議会会長表彰 ・社会福祉事業一般功労者 42人、一般功労団体 5団体 ・社会福祉事業協助者 2人、協助団体 5団体 防府市社会福祉事業団理事長表彰 ・社会福祉事業協助団体 3団体 防府市老人クラブ連合会会長表彰 ・一般功労者 10人 ・優良クラブ 1団体 防府市障害福祉団体連合会会長表彰 ・特別功労者 2人 ・一般功労者 2人</p> <p>2 第65回山口県総合社会福祉大会 平成27年10月30日 宇部市 山口県知事表彰 ・社会福祉事業功労者 1人 山口県社会福祉協議会会長表彰 ・社会福祉事業功労者 4人 山口県共同募金会会長表彰 ・共同募金運動奉仕者 9人</p> <p>3 平成27年度全国社会福祉大会 平成27年11月20日 東京都 全国社会福祉協議会会長表彰 ・民生委員・児童委員功労者 2人 ・永年勤続功労者 1人</p>	<p>永年にとり社会福祉の発展に貢献された方及び団体を推薦し、各大会において表彰した。</p>

(4) 会計及び財務管理等の推進

事業報告	評 価
<p>新社会福祉法人会計基準に基づき会計処理及び財産管理等を実施した。</p>	<p>新会計基準に基づいた会計及び財務管理等に関するシステムにより実施した。</p>

(5) 諸規程等の整備

事業報告	評 価
<p>次の規程等の制定及び改正を実施した。</p> <p>1 規程等の制定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会定款細則 ・ 防府市自立相談支援センター設置・運営規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会ハラスメント防止規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会職員の非違行為に係る懲戒処分等の基準 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会職員懲戒処分等審査委員会要綱 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会公益通報者保護規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会積立基金管理規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会職員退職準備積立金規程 <p>2 規程等の改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会定款 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会個人情報保護規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会旅費支給規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会理事及び評議員選任規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会職員就業規則 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会嘱託職員就業規則 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会臨時職員就業規則 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会事務決裁規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会給与規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会事務局組織規程 ・ 社会福祉法人防府市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決規程 	<p>諸規程等を必要に応じて整備した。</p>

(6) 本会の基盤整備

事業報告	評 価
<p>5年間の中期経営計画として、事業経営・経営ビジョンや目標を明</p>	<p>市社協発展・強化計画を</p>

<p>らかにし、その実現に向けて組織、事業、財務等に関する具体的な取り組みを計画的に遂行するための防府市社会福祉協議会発展・強化計画を策定した。</p> <p>平成27年 4月13日 ・発展強化計画策定に関する企画について</p> <p>平成27年 6月 3日 ・防府市社会福祉協議会経営の現状（内部環境）の把握について</p> <p>平成27年 6月19日 ・防府市社会福祉協議会経営の経営環境（外部環境）の把握について</p> <p>平成27年 7月 8日 ・ワークショップ「防府市社会福祉協議会を取り巻く経営環境（内部環境・外部環境）の把握と分析（SWOT分析）」について</p> <p>平成27年 7月17日 ・経営課題の抽出・把握について</p> <p>平成27年 7月31日 ・経営理念の再確認及びビジョンの明確化について</p> <p>平成27年 8月 6日 ・今後の進め方、基本構成、福祉ニーズアンケートの結果について</p> <p>平成27年 9月 3日 ・経営戦略の策定について</p> <p>平成27年10月 5日 ・防府市社会福祉協議会発展強化計画のとりまとめについて</p> <p>平成27年11月11日 ・計画書素案について</p> <p>平成27年12月 3日 ・計画書素案見直しについて</p> <p>平成28年 3月24日 ・計画書案について</p>	<p>策定したことにより5年間の取り組みを明確にすることができた。今後は市社協発展・強化計画を単年度事業計画に反映させ、着実な実施と進行管理に努めていきたい。</p>
--	---

(7) 本会役職員の研修

事業報告	評 価
<p>平成27年 6月 9日 市町社協地域福祉・ボランティア担当者会議 山口市 参加人員 2人</p>	<p>法人運営事業に関する研修は、計画どおり実施した。</p>
<p>平成27年 6月24日 市町社協事務局長会議 山口市 参加人員 1人</p>	
<p>平成27年 7月16日～17日</p>	

中・四国都市社協連絡協議会 平成27年 8月21日	米子市	参加人員	1人	
市町社協職員経理研修会 平成27年 8月27日～29日	山口市	参加人員	1人	
地域福祉実践研究セミナー 平成27年 9月12日～15日	香川県	参加人員	1人	
市区町村社協管理職員研修会 平成27年 9月30日	神奈川県	参加人員	1人	
市町社協トップミーティング 平成27年10月 6日	山口市	参加人員	5人	
市町社協総務部課長・担当職員会議 平成27年12月 9日	山口市	参加人員	2人	
社会福祉法人等新任職員フォローアップ研修 平成27年12月18日	山口市	参加人員	1人	
地域福祉課題提言部会 平成28年 1月19日	山口市	参加人員	1人	
地域福祉推進セミナー及び小地域福祉活動者の集い 平成28年 2月25日	山口市	参加人員	1人	
市町社協会長・常務理事・事務局長会議	山口市	参加人員	3人	

(8) 社会福祉援助技術現場実習の受入

事業報告	評価
<p>1 福祉系大学等の受入れ</p> <p>(1) Y I C看護福祉専門学校 平成27年11月16日～26日(8日間) ※土・日曜日を除く 受入人員 1人</p> <p>(2) 山口県立大学 平成27年7月31日、8月17日～9月4日(15日間) ※土・日曜日、8月26日を除く 受入人員 3人</p> <p>(3) 宇部フロンティア大学 平成27年8月17日～9月4日(15日間) 受入人員 1人</p>	<p>社会福祉士受験資格取得のための学生に実習プログラムにより実習を実施した。新しく宇部フロンティア大学の学生を受け入れた。</p>
2 ソーシャルワーク実習指導Ⅲへの参加	

平成27年 7月16日	山口市 参加人員 1人
-------------	-------------

(9) 福祉啓発活動

事業報告	評価
<p>1 広報紙「社協だより防府」の発行配布 (1) 発行回数 年6回で偶数月の15日 (2) 発行部数 各回48, 100部印刷で全戸配布</p> <p>2 ホームページの開設 ホームページ「“元気”を支えるあたたかい福祉のまちづくり」による社協情報の提供 (http://hofushishakyo.jp/)</p>	<p>市民に対する社協の認知度を向上させるとともに、福祉情報を定期的に提供した。今後は情報内容を更に充実させていきたい。</p>

(10) 地区社会福祉協議会の活動助成

事業報告	評価
<p>地区社会福祉協議会に地区社協活動費及び在宅福祉強化事業費等を助成して活動を支援した。</p>	<p>地区社協活動の充実強化に向け、活動費を助成して支援に努めた。</p>

1-2 福祉センター運営事業

防府市社会福祉協議会事務局のある防府福祉センターを福祉活動の拠点として、会場及び福祉用具等の貸し出しを行い、利用者の便宜を図った。

(1) 福祉センター貸館事業の利用促進

事業報告	評価
<p>1 福祉センター貸館による福祉団体・ボランティア活動の場の提供 防府福祉センター利用状況(年間)</p> <p>1,741件【 1,589件】 15,269人【 15,198人】</p> <p>[内訳]</p> <p>第1相談室(1階16号室) 303件【 321件】 295人【 309人】</p> <p>第1教養娯楽室(2階17号室)</p>	<p>福祉センター3階8号室(第3研修室)を貸館用の部屋として使用できるようにした。今後は部屋の有効活用に努めていきたい。</p>

141件【 165件】 2,537人【 2,616人】 第2・第3教養娯楽室（2階14号室・15号室） 293件【 293件】 1,762人【 1,959人】 第2研修室（2階18号室） 250件【 310件】 3,459人【 4,203人】 福祉団体・ボランティア団体室（3階7号室） 316件【 232件】 1,155人【 712人】 第3研修室（3階8号室） 163件【 10件】 789人【 97人】 会議室（3階9号室） 275件【 258件】 5,272人【 5,302人】	
2 福祉センター憩いの場（老人趣味サークル及び囲碁・将棋）の提供 (1) 老人趣味サークル 囲碁、シルバー社交ダンスクラブ (2) 囲碁、将棋コーナー 第2・第3教養娯楽室（2階14号室・15号室） 毎週月～土曜日の午後 囲碁・将棋	

(2) 車いす、松葉杖、杖及び福祉用具等貸出事業の利用促進

事業報告	評 価
車いす、松葉杖、杖及び器材貸出事業 貸出件数 392件【381件】 [内訳] 車いす（162件）、松葉杖（54件）、杖（62件）、高齢者擬似体験セット（3件）、アイマスク（5件）、点字器（2件）、テント（7件）、放送機器（4件）、体育用具（7件）、腕章・リボン（7件）、レクリエーション器材（68件）、プロジェクター（4件）、展示パネル（2件）、冷凍庫（1件）、ブルーシート（1件）、座卓（1件）、机（1件）、イス（1件）	車いすや松葉杖等は在宅における一時的な生活の不便を解消する一助となっている。無料貸し出しではあるが、御礼が寄付金につながっている。

1-3 苦情解決への対応

(1) 苦情解決窓口及び苦情解決第三者委員会の活用

事業報告	評価
<p>福祉サービスが適切に提供されるよう苦情解決窓口及び苦情解決第三者委員を設置して、福祉サービス利用者からの苦情に対し、適切な対応をしていくことで、福祉サービスへの利用者の満足度を高めるとともに利用者個人の権利を擁護できるようにした。</p> <p>福祉サービス利用者からの苦情の受付はなかった。</p>	<p>福祉サービスに関する苦情解決規程を整備した。福祉サービス利用者へ苦情解決窓口及び苦情解決第三者委員の設置を周知していきたい。</p>

2 善意銀行事業

地域福祉活動を推進するため、香典返し、チャリティー及びチャイルドシート等福祉用具の貸し出しに伴う御礼及び善意の箱等への市民から心あたままる寄付金等を善意銀行の財源とし、地域福祉活動推進事業やボランティア育成事業等に活用した。

(1) 善意銀行事業の啓発

事業報告	評価																											
<p>1 金銭寄付</p> <table> <tr> <td>件数及び金額</td> <td>370件【</td> <td>347件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7,873,904円【</td> <td>6,417,610円】</td> </tr> <tr> <td>[内訳]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>香典返し</td> <td>28件【</td> <td>32件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,890,000円【</td> <td>2,400,000円】</td> </tr> <tr> <td>一般寄付</td> <td>278件【</td> <td>275件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,292,130円【</td> <td>3,571,311円】</td> </tr> <tr> <td>善意の箱</td> <td>64件【</td> <td>40件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>691,774円【</td> <td>446,299円】</td> </tr> </table> <p>2 物品寄付</p> <p>件数 98件【98件】</p> <p>[内訳]</p> <p>A4用紙(1件・5冊)、お菓子(50件・86個)、紙おむつ(16件・70個)、靴(2件・2足)、A4用紙・ボールペン(1件・5冊3セット)、カセットコンロ(ガスボンベ付)(1件・3セット)、車いす(6件・42台)、血圧計(1件・1台)、シャワーベンチ(1件・1台)、下着(1件・4袋)、粉ミルク一式(1件・1個)、ジュース(1</p>	件数及び金額	370件【	347件】		7,873,904円【	6,417,610円】	[内訳]			香典返し	28件【	32件】		1,890,000円【	2,400,000円】	一般寄付	278件【	275件】		5,292,130円【	3,571,311円】	善意の箱	64件【	40件】		691,774円【	446,299円】	<p>金銭寄付は寄付件数が対前年度比で23件増加し、金額では1,456,294円増加した。今後も寄付金の主旨をPRし、増額に努めていきたい。</p> <p>物品寄付は社協だよりの「お譲りします」等の掲載に多くの市民から協力を得た。今後も有効に活用していきたい。</p>
件数及び金額	370件【	347件】																										
	7,873,904円【	6,417,610円】																										
[内訳]																												
香典返し	28件【	32件】																										
	1,890,000円【	2,400,000円】																										
一般寄付	278件【	275件】																										
	5,292,130円【	3,571,311円】																										
善意の箱	64件【	40件】																										
	691,774円【	446,299円】																										

件・2箱)、シルバーカー(1件・1台)、セニアカー(1件・1台)、すべり止めお風呂マット(1件・1枚)、チャイルドシート(1件・12台)、文具一式(1件・1セット)、入浴リフト(1件・1台)、ベビーバウンザー(1件・1台)、ベビーカー(1件・1台)、ナースシューズ(1件・2足)、ベビーシート(1件・1台)、ポータブルトイレ(3件・3台)、毛布、タオル一式(1件・1セット)、リクライニングベッド(1件・1台)、セニアカー(1件・1台)	
--	--

(2) 印刷サービスの実施

事業報告	評価
<p>香典返しの寄付者に対し、寄付行為のお礼はがきを寄付金額に応じて印刷した。</p> <p>1 依頼件数 10件【7件】</p> <p>2 依頼枚数 925枚【340枚】</p>	<p>お礼状の印刷は対前年度比で13件増加した。今後もこのサービスをPRしていきたい。</p>

(3) 善意の箱の設置拡充

事業報告	評価
<p>市民が気軽に寄付できる環境をつくとともに自主財源の確保として、新たにスーパーへ善意の箱を設置した。</p> <p>設置総数 71か所【84か所】</p>	<p>善意の箱の設置箇所は13か所減少した。今後は協力店等を開拓していきたい。</p>

【地域福祉部門】

1 地域福祉活動推進事業

「福祉の輪づくり運動(困ったときにお互いが助け合える組織を地域でつくろう)」を基本とした地域福祉活動を推進するため、地域住民の参加と行政や関係団体等の協力を得て推進組織である各地区社会福祉協議会の活動支援並びに組織の充実強化に努めた。

(1) 防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画の実践及び次期計画の策定

事業報告	評価
<p>1 防府市地域福祉推進協議会の開催 平成27年 4月17日(第1回) 防府市文化福祉会館</p>	<p>計画の進捗状況を検証しながら実施した。今後も市</p>

<p>平成27年 5月22日 (第2回) 防府市文化福祉会館 平成27年 7月10日 (第3回) 防府市文化福祉会館 平成27年 8月21日 (第4回) 宮市福祉センター 平成27年12月 9日 (第5回) 防府市文化福祉会館</p> <p>2 防府市地域福祉連絡会の開催 防府市地域福祉連絡会の開催に代えて、防府市各課からの取組状況等の報告を受けて内容を把握した。</p>	<p>と市社協の協働により、計画の事業内容を振り返りながら取り組む必要がある。</p> <p>計画の進捗状況を確認していくため、連絡会議の開催は必要である。</p>
---	--

(2) 地区社会福祉協議会活動及び地域福祉活動計画策定の支援

事業報告	評価
<p>1 地区社会福祉協議会研修会及び地域福祉活動計画策定の支援</p> <p>(1) 地区社会福祉協議会研修会の支援</p> <p>平成27年 5月 9日 右田地区社会福祉協議会 右田公民館 参加人員 102人【102人】</p> <p>平成27年 5月 9日 西浦地区社会福祉協議会 西浦公民館 参加人員 62人【63人】</p> <p>平成27年 5月13日 大道地区社会福祉協議会 大道公民館 参加人員 83人【86人】</p> <p>平成27年 5月19日 勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館 参加人員 43人【45人】</p> <p>平成27年 5月26日 松崎地区社会福祉協議会 松崎公民館 参加人員 84人【71人】</p> <p>平成27年 6月 1日 佐波地区社会福祉協議会 佐波公民館 参加人員 58人【62人】</p> <p>平成27年 6月28日 小野地区社会福祉協議会 小野地区各自治会各会場 参加人員 150人【84人】</p> <p>平成27年 7月 7日～9日 華城地区社会福祉協議会 佐賀県小城市社会福祉協議会 参加人員 29人【36人】</p> <p>平成27年10月 8日 牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館 参加人員 50人【100人】</p> <p>平成27年10月25日 野島地区社会福祉協議会 野島小中学校体育館 参加人員 50人【20人】</p> <p>平成27年11月11日 新田地区社会福祉協議会 山口県大島防災センター 参加人員 44人【41人】</p> <p>平成27年11月30日 華浦地区社会福祉協議会</p>	<p>地区社協の研修内容について相談に応じ開催を支援した。</p> <p>研修会をとおして、福祉活動の人材育成と活動する地域を再確認することができた。</p>

<p>特別養護老人ホーム灘海園 参加人員 41人【55人】 平成27年12月12日 中関地区社会福祉協議会 中関公民館 参加人員 69人【63人】 平成28年1月17日 富海地区社会福祉協議会 富海公民館 参加人員 60人【25人】 平成28年2月29日 向島地区社会福祉協議会 向島公民館 参加人員 46人【38人】</p> <p>(2) 地域福祉活動計画策定の支援 勝間地区社会福祉協議会、華浦地区社会福祉協議会、右田地区社会福祉協議会</p> <p>2 福祉員及び友愛訪問グループ員活動の支援 地区内の福祉問題を把握して関係者への連絡や協力を促していく福祉員の活動及び在宅ひとり暮らし高齢者への見守りや訪問する友愛訪問グループ員の活動を支援した。</p> <p>(1) 福祉員 291人【291人】 (2) 友愛訪問グループ員 285グループ(700人) 【286グループ(716人)】</p> <p>3 小地域見守りネットワーク活動の支援 在宅ひとり暮らし高齢者等を対象に民生委員・児童委員、福祉員、友愛訪問グループ員及び自治会福祉部関係者等と連携しながら、小地域での見守り活動及び訪問活動を支援した。</p> <p>(1) 在宅ひとり暮らし高齢者 4,463人【4,314人】 (2) 地域福祉(福祉の輪づくり運動)推進セミナーの開催 高齢消費者を狙った悪質商法や振り込め詐欺などの特殊詐欺に遭遇することが増えているため、支援を必要としている人の社会的孤立の防止と消費者被害の未然防止につなげられるよう、消費者被害の早期発見方法、相談窓口への誘導方法等について研修会を開催した。 平成28年1月13日 防府市文化福祉会館 参加人員 107人【80人】</p> <p>[内容] 報告「防府市の実情について」 講師 防府市消費生活センター長 岩本英明氏 講演 演題「高齢消費者を守る身近な法律について」 講師 一般社団法人権利擁護センターほっとやまぐち 社会福祉士 吉木伸行氏</p>	<p>実施目標計画に沿って地域福祉活動計画が話し合われた。次年度の事業への協議及び支援が必要である。</p> <p>本年度は福祉員・友愛訪問グループ員の改選期にあたり、これまでの見守り活動等が継続されるよう支援を行った。</p> <p>多くの関係者が関わることにより、様々な困りごとや心配ごと等への対応につながった。</p> <p>地域の研修会や話し合いでの問題点を取り上げ、山口県と共催で消費被害に関する見守り活動の支援を実施した。福祉関係者、企業等からの参加があり、定員80人に対し107人の参加があった。</p>
---	---

講演 演題「契約とは、消費者トラブル、消費者被害早期発見のポイントについて」

講師 消費生活専門相談員 中村久枝 氏

4 在宅ひとり暮らし老人の会の支援

平成27年 4月12日 西浦地区社会福祉協議会
自治会ごと 参加人員 115人【295人】

平成27年 6月16日～平成28年 2月6日
華城地区社会福祉協議会
華城公民館 参加人員 78人【105人】

平成27年 8月 4日 佐波地区社会福祉協議会
佐波公民館 参加人員 90人【98人】

平成27年 8月19日 野島地区社会福祉協議会
野島漁村センター 参加人員 20人【40人】

平成27年10月19日 富海地区社会福祉協議会
富海公民館 参加人員 50人【50人】

平成27年11月 8日 大道地区社会福祉協議会
大道公民館 参加人員 40人【43人】

平成27年11月12日 小野地区社会福祉協議会
小野公民館 参加人員 51人【75人】

平成27年11月19日 右田地区社会福祉協議会
右田公民館 参加人員 52人【67人】

平成27年11月22日 松崎地区社会福祉協議会
松崎公民館 参加人員 85人【95人】

平成27年11月25日 勝間地区社会福祉協議会
勝間公民館 参加人員 54人【44人】

平成27年11月26日 新田地区社会福祉協議会
新田公民館 参加人員 55人【60人】

平成27年 12月9日 中関地区社会福祉協議会
中関公民館 参加人員 77人【78人】

平成28年 1月28日 向島地区社会福祉協議会
向島公民館 参加人員 82人【77人】

平成28年 2月17日 華浦地区社会福祉協議会
華浦公民館 参加人員 80人【80人】

平成28年 3月12日 牟礼地区社会福祉協議会
牟礼公民館 参加人員 60人【60人】

全地区で開催し、参加者同士の交流やリフレッシュにつながった。さらに高齢化が進むため、今後も継続して支援が必要である。

(3) 地区社会福祉協議会会長会議等の開催

事業報告	評 価
<p>防府市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会の連携強化を図るため、定期的に地区社会福祉協議会会長会議及び情報交換会を開催した。</p> <p>平成27年 4月30日 (第1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度市社協の事業について ・平成27年度市社協会費のお願いについて ・平成27年度地区社協への助成金等について ・情報交換 <p>平成27年 8月19日 (第2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周南市社協視察研修 ・地区社協並びに市社協役員情報交換 <p>平成27年12月25日 (第3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協会長会議設置要綱の策定について ・市社協役員等の選出について ・情報交換 <p>平成28年2月29日 (第4回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小地域福祉活動強化事業の報告について ・市社協事業の報告について ・「敬老の日」記念行事等事業状況の報告について ・平成28年度市社協会費について ・地域福祉推進協議会委員の選任について ・意見交換 	<p>地区社協会長会議設置要綱を策定し、定期的に開催することで、市社協と地区社協の連携を深めることができた。今後も定期的に開催するとともに、県内で実施されている福祉の輪づくり運動の取り組み等の情報提供に努めていきたい。</p>

(4) 地域見守り・支え合い体制強化事業の実施

事業報告	評 価
<p>1 生活関連事業者や関係団体、住民と連携した見守り活動の仕組みづくりの支援</p> <p>在宅ひとり暮らし高齢者等が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう民間事業者及び福祉専門職等が連携して実施した。</p> <p>【地域包括ケア会議】</p> <p>(1) 参加者</p> <p>自治会連合会長、自治会福祉部長、老人クラブ会長、地区社協(福祉員、友愛訪問グループ員)、民児協会長、医師会、薬剤師会、医学療法士、作業療法士、ケアマネージャー、へ</p>	<p>実際に地域で起きている事例を共に考え、誰もが住み慣れた地域で暮らせるよう、意見を出し合う会議を開催することができた。継続して小地域福祉活動の強化が必要である。</p>

<p>ルパー、デイサービス関連事業者、小規模多機能施設、障害相談支援事業所、社会福祉士、地域包括支援センター、高齢福祉課、県立大学、市社協職員</p> <p>(2) 開催日</p> <p>平成27年10月15日 富海公民館</p> <p>平成27年11月 5日 華浦公民館</p> <p>平成27年11月12日 佐波公民館</p> <p>平成27年11月19日 華城公民館</p> <p>平成28年 3月 3日 中関公民館</p> <p>2 医療・福祉との連携による見守り困難事例への体制づくりの支援 はあとふるねっと（防府市の高齢者を支える介護・医療の関係による地域包括ケアシステムを考える会）及び高齢者虐待防止ネットワーク（関係団体相互の情報交換、連携協力。高齢者虐待の予防、早期発見、早期対応及び再発防止。）に参加した。</p> <p>3 見守り活動等の担い手研修会の開催 地域の研修会や話し合いで問題を取り上げ、山口県と共催で消費被害に関する見守り活動の支援のため、地域福祉(福祉の輪づくり運動)推進セミナーを開催した。</p>	
--	--

(5) 小地域福祉活動強化事業の実施

事業報告	評 価
<p>地域で孤立している人・孤立しそうな人に対し、個別の課題を解決するための人づくりや孤立した人たちを支え合う仕組みづくりを進めるために、関係機関及び団体等と連携して実施した。</p> <p>1 地域で孤立している人を支えるためのネットワークづくり 取組課題（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の子育て家庭への支援を引き続き考慮し、日ごろからの人間関係を構築することで問題解決につなげる。 ・近所との付き合いを拒否しており、引きこもりがちの高齢者が多くなっている。 ・民生委員などにも家の中を見せず生活実態が明らかでない高齢者がいる。 <p>2 地域で孤立している人をなくすための取組支援・情報発信 取組支援（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再把握した問題を意識しながら、各地区の小地域福祉活動 	<p>福祉の輪づくり運動の強化につながった。地域の状況に応じた活動を継続する必要がある。</p>

<p>計画による事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の児童、親子、高齢者等との顔の見える関係づくりの行事を開催する。 ・新規ふれあい・いきいきサロンの設立をめざし、老人クラブや、研修や座談会等で話し合いを実施し、地域全体の活性化を図る。 	
---	--

(6) ふれあい・いきいきサロンの設置及び活動支援

事業報告	評価
<p>1 ふれあい・いきいきサロン設置総数 91か所【87か所】</p> <p>2 活動支援と連絡調整 地域住民グループ支援事業により「ふれあい・いきいきサロン」の活動支援と連絡調整を行った。</p> <p>3 ふれあい・いきいきサロンへの職員派遣 平成27年 4月 9日 元気サロン通リゃんせ 参加人員 15人 職員派遣 2人 平成27年12月16日 元気サロン通リゃんせ 参加人員 25人 職員派遣 2人</p> <p>4 ふれあい・いきいきサロンサポート講習会の開催 担い手の育成やサロンをより広く地域に普及させ、継続させていくために講習会を開催した。 平成28年 2月24日 防府市文化福祉会館 参加人員 91人【82人】</p> <p>[内容] 説明「ちょっと肩の力を抜いて！ 気軽に楽しくサロンを続けるために・・・」 講師 防府市社会福祉協議会 職員 派遣講師の10分講座体験 講師 健康運動指導士、管理栄養士、健康管理士、 歯科衛生士、防府市観光協会</p>	<p>福祉の輪づくり運動の一環として、ふれあい・いきいきサロンの活動を支援した。参加者は主に高齢者のため、児童、子育て中の人や障害を持つ人の参加できる場となるよう支援が必要である。</p> <p>講習会はスタートとサポートを隔年で実施している。</p>

(7) 防府市民生委員・児童委員協議会との連携及び支援

事業報告	評価
<p>1 民生委員・児童委員及び地区民生委員児童委員協議会活動への協力・支援</p>	<p>民生・児童委員や地区民児協会長から相談、問合せ</p>

<p>(1) 地区民生委員児童委員協議会への職員派遣</p> <p>平成27年 5月20日 勝間地区民生委員児童委員協議会 萩市ふたば園 参加人員 1人</p> <p>平成27年 9月 9日 華城地区民生委員児童委員協議会 華城公民館 参加人員 1人</p> <p>平成27年 9月27～28日 佐波地区民生委員児童委員協議会 東京都 参加人員 1人</p>	<p>ができる体制を整えたことにより、民生・児童委員活動、地区民児協活動を促進することができた。</p>
<p>2 ふれあいネットワークづくり運動に対する支援</p> <p>(1) 平成26年度ふれあいのネットワークづくり運動〈取組結果〉</p> <p>①ネットワークづくりを実施した民生委員・児童委員 144人【109人】</p> <p>②ネットワークづくりを実施した対象者 331人【293人】</p> <p>【属性別内訳】</p> <p>A ひとり暮らし高齢者・75歳以上の二人暮らし 278人【248人】</p> <p>B 寝たきり高齢者・障害者・認知症 78人【70人】</p> <p>C ひとり親・児童 4人【2人】</p> <p>D 生活困難者 28人【26人】</p> <p>E その他 14人【11人】</p> <p>(2) 平成27年度ふれあいのネットワークづくり運動〈取組計画〉</p> <p>①ネットワークづくりを計画した民生委員・児童委員 183人【125人】</p> <p>②ネットワークづくりを計画した対象者 351人(うち新規 241人) 【343人(うち新規 245人)】</p> <p>【属性別内訳】</p> <p>A ひとり暮らし高齢者・75歳以上の二人暮らし 307人【293人】</p> <p>B 寝たきり高齢者・障害者・認知症 86人【84人】</p> <p>C ひとり親・児童 4人【4人】</p> <p>D 生活困難者 26人【31人】</p>	<p>民生・児童委員を中心にふれあいのネットワークづくり運動を進めることで、支援を必要とする人を支えるネットワークが形成された。今後の社会情勢を鑑み、更なる展開が求められる。</p>

E その他	18人【 13人】
3 全国民生委員互助共励事業の実施 互助事業は、会員の死亡、疾病、災害にかかる弔慰金及び見舞金に関する受付及び申請をした。	

(8) 防府市自治会連合会との連携及び自治会福祉部の支援

事業報告	評 価
<p>地区社会福祉協議会の開催する福祉関係者合同研修会等（地区社協役員、福祉員、友愛訪問グループ員、民生委員・児童委員、自治会長、自治会福祉部長、自治会役員）で福祉サービス情報や活動事例を説明し情報提供と連携を図った。</p> <p>地区で実施される自治会福祉部長研修会で、防府市社会福祉協議会から福祉の輪づくり運動や小地域福祉活動の説明、地区社会福祉協議会から地元の地域福祉活動報告を実施した。</p>	<p>ふれあい・いきいきサロンなどの地域の福祉行事の際、単位自治会長や福祉部長の支援により活動を円滑に推進できるので、今後も協働できる体制づくりに努めていきたい。</p>

(9) 防府市社会福祉施設連絡協議会との連携

事業報告	評 価
<p>平成27年 4月27日 定例会（第1回） 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 2人</p> <p>平成27年 7月29日 定例会（第2回） 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 2人</p> <p>平成27年 9月 7日 職員研修会 防府市保健センター 参加人員 2人</p> <p>平成28年 1月29日 定例会（第3回） 防府市文化福祉会館 参加人員 2人</p>	<p>定例会等での情報交換や加入施設と連携が図れた。社会福祉法人の社会貢献活動への協力における研修等を働きかけていきたい。</p>

2 老人福祉対策事業

高齢者の福祉増進のために、次の事業を実施した。

(1) 防府市からの受託事業の推進

事業報告	評 価
1 老人寝具乾燥事業 在宅寝たきり高齢者及びひとり暮らし高齢者等（いずれも低所	対象となる世帯に寝具の洗濯・乾燥を行うことで生

<p>得世帯を対象)が日常生活に使用する布団、毛布等の寝具乾燥を実施し、保健衛生の向上に努めた。</p> <p>(1) 実施期間 平成27年7月13日～平成28年3月31日</p> <p>(2) 実施世帯 295世帯【275世帯】</p> <p>(3) 実施枚数 775枚 【695枚】</p> <p>〔内訳〕</p> <p>敷布団 220枚【201枚】</p> <p>掛布団 268枚【221枚】</p> <p>毛布 287枚【273枚】</p>	<p>活環境の衛生状態を向上させることができた。民生・児童委員の協力を得て希望調査や実施を行うことができ、見守り活動や実態把握の一助となった。</p>
<p>2 友愛訪問活動促進事業</p> <p>友愛訪問グループ員により在宅ひとり暮らし高齢者の訪問活動を実施し、地域社会におけるあたたかい見守りの促進に努めた。</p> <p>(1) 在宅ひとり暮らし高齢者 4,463人【4,314人】</p> <p>(2) 友愛訪問グループ員 285グループ(700人) 【286グループ(716人)】</p>	<p>地区社協をとおして友愛訪問グループ員の支援を行い、地域での見守り活動を促進した。</p>
<p>3 老人スポーツ普及事業</p> <p>「第43回防府市いきいきシルバーふれあいスポーツ大会」の開催</p> <p>平成27年 9月17日 防府市スポーツセンター運動広場</p> <p>参加人員 1,000人【1,000人】</p>	<p>市・市老連とともに開催し、高齢者の健康増進と交流を図り、生きがいづくりに寄与した。市老連から屋内開催等の提案があったため、市老連、行政と協議し、来年度の屋外開催とそのほかの実施方法について確認した。</p>
<p>4 高齢者文化活動振興事業</p> <p>「防府市いきいきシルバーの集い」の開催</p> <p>平成27年11月20日 アスピラート</p> <p>参加人員 550人【370人】</p> <p>〔内容〕</p> <p>発表会 高齢者文化活動等の発表</p> <p>講演 演題「まるこの川柳・小咄 ～笑っていきいき 長生き人生!～」</p> <p>講師 落語家・天台宗僧侶 露の団姫 氏</p>	<p>地域の中で文化活動を行っている高齢者等の発表をとおして参加者へ生涯現役生活のモデルを提供するとともに、講演会の開催により生活に潤いを持たせることができた。定員約600人の会場に対しほぼ満員の参加者があった。</p>
<p>5 三世代交流事業</p> <p>14地区老人クラブ連合会及び1地区社会福祉協議会へ三世代交流活動費を助成し活動を支援した。</p>	<p>高齢者が中心となって地域で、世代間との交流をとおして相互理解を深めるとともに高齢者の豊富な経験</p>

<p>6 総合社会福祉大会事業</p> <p>第33回防府市総合社会福祉大会を福祉関係6団体が主催で開催し、永年にわたり社会福祉へ貢献された方への表彰を行うとともに、市民の福祉への関心を高めるために記念講演や福祉機器展等を行い、また、第65回山口県総合社会福祉大会に参加した。</p> <p>(1) 第33回防府市総合社会福祉大会の開催</p> <p>平成27年 9月 4日 防府市公会堂</p> <p>参加人員 1,200人【1,000人】</p> <p>〔内容〕</p> <p>記念講演 演題「大丈夫だよ、がんばろう！」 講師 山田邦子氏</p> <p>福祉展 福祉機器展、福祉施設作品展及び即売、福祉相談コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会の開催 <p>第1回 平成27年 6月11日 防府市文化福祉会館 第2回 平成27年 7月30日 防府市文化福祉会館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰選考委員会の開催 <p>平成27年 7月16日 防府市文化福祉会館</p> <p>(2) 第65回山口県総合社会福祉大会への参加</p> <p>平成27年10月30日 宇部市</p> <p>参加人員 27人【29人】</p> <p>7 平成大学（老人大学校）設置運営事業</p> <p>高齢者及び向老期の方々に対し、体系的な学習の機会を提供することにより、社会経済の変化への適合と生きがいのある豊かな老後を創造することを目的に開講した。</p> <p>第17期平成大学（後期）の開講</p> <p>平成27年 4月～平成28年 3月（10回）</p> <p>防府市文化福祉会館等 参加延人員 241人【308人】</p> <p>8 地域住民グループ支援事業</p> <p>地域住民の自主的な活動として各地区で実施されている「ふれあい・いきいきサロン等」に健康運動指導士・歯科衛生士・管理栄養士を紹介・派遣した。</p> <p>平成27年 4月</p> <p>実施サロン数 1か所【0か所】参加人員 20人【 0人】</p>	<p>と技術を若い世代に傳承し、高齢者の生きがいを高めた。</p> <p>参加人員は、対前年度比で200人増加した。今後も更に参加人数の増加に努めていきたい。</p> <p>2年間の講座の後期にあたり、受講生同士で企画する内容や卒業後の生き方を考える内容など2年間の集大成となるような講座を開催した。</p> <p>高齢者等に対し一層の介護予防が図れるよう地域住民の自主的グループの活動支援と連絡調整を行った。</p>
---	---

<p>平成27年 5月 実施サロン数 3か所【1か所】参加人員 65人【18人】</p> <p>平成27年 6月 実施サロン数 7か所【3か所】参加人員 155人【61人】</p> <p>平成27年 7月 実施サロン数 1か所【3か所】参加人員 15人【67人】</p> <p>平成27年 8月 実施サロン数 2か所【1か所】参加人員 40人【20人】</p> <p>平成27年 9月 実施サロン数 1か所【3か所】参加人員 70人【47人】</p> <p>平成27年10月 実施サロン数 5か所【3か所】参加人員 89人【43人】</p> <p>平成27年11月 実施サロン数 1か所【1か所】参加人員 9人【6人】</p> <p>平成27年12月 実施サロン数 3か所【3か所】参加人員 90人【56人】</p> <p>平成28年 1月 実施サロン数 2か所【2か所】参加人員 30人【55人】</p> <p>平成28年 2月 実施サロン数 3か所【4か所】参加人員 65人【63人】</p> <p>平成28年 3月 実施サロン数 3か所【4か所】参加人員 66人【72人】</p>	
<p>9 介護転倒予防事業</p> <p>ひとり暮らし高齢者、要援護高齢者及び高齢者世帯に対し、要介護状態にならないように介護予防のための転倒骨折予防教室等を開催した。</p> <p>平成27年 5月13日 中関地区社会福祉協議会 中関公民館 参加人員 66人【76人】</p> <p>平成27年 7月30日 大道地区社会福祉協議会 防府あかり園 参加人員 62人【45人】</p> <p>平成27年 9月27日 富海地区社会福祉協議会 富海公民館 参加人員 140人【60人】</p> <p>平成27年11月 9日 西浦地区社会福祉協議会 西浦公民館 参加人員 54人【54人】</p> <p>平成27年11月18日 野島地区社会福祉協議会 野島漁村センター 参加人員 20人【18人】</p> <p>平成27年11月19日 右田地区社会福祉協議会 右田公民館 参加人員 52人【67人】</p> <p>平成27年11月22日～12月13日 華城地区社会福祉協議会 華城公民館ほか</p>	<p>各地区で開催し、健康づくりと高齢者の生きがいや自立生活の助長、また閉じこもりの予防とともに、対象者同士や地域福祉の担い手が交流を深めた。</p>

<p style="text-align: center;">参加人員 各回15～25人【 92人】</p> <p>平成27年11月25日 勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館 参加人員 54人【 44人】</p> <p>平成27年11月26日 新田地区社会福祉協議会 新田公民館 参加人員 55人【 60人】</p> <p>平成28年 1月28日 向島地区社会福祉協議会 向島公民館 参加人員 82人【 77人】</p> <p>平成28年 2月17日 華浦地区社会福祉協議会 華浦公民館 参加人員 79人【105人】</p> <p>平成28年 2月23日 小野地区社会福祉協議会 小野公民館 参加人員 50人【 33人】</p> <p>平成28年 3月11日 松崎地区社会福祉協議会 松崎公民館 参加人員 80人【 80人】</p> <p>平成28年 3月12日 牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館 参加人員 60人【 55人】</p> <p>10 緊急通報装置設置事業</p> <p>75歳以上のひとり暮らしの高齢者等に対して、心身状態の急変や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を設置貸与した。</p> <p>(1) 設置数 36台【 53台】</p> <p>(2) 設置総数 631台【646台】</p>	<p>装置の設置を推進することで、ひとり暮らし高齢者等の生活の安心を提供するとともに、地域の助け合いの関係づくりを推進した。現在も撤去ができず、そのままになっている家庭も多くあると予測されるため、設置の際に撤去の件について案内することなどが必要である。</p>
--	--

(2) 防府市からの補助事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 敬老の日記念行事等助成事業</p> <p>(1) 地区社会福祉協議会主催による記念行事等へ助成 9月4日から30日までに地区社会福祉協議会単位（7地区）及び単位自治会（8地区）で実施される敬老の日等記念行事に対して助成した。</p> <p>(2) 社会福祉施設主催による記念行事等へ助成 市内5か所の特別養護老人ホーム、1か所の有料老人ホームで実施される敬老の日等記念行事に対して助成した。</p>	<p>地区社協等に敬老の日記念行事等の開催を促し、75歳以上の方へお祝いのお気持ちをお伝えすると同時に、社会参加、交流の場を提供した。地区社協役員等からの相談に応じ、実情に応じた敬老行事の運営について支援した。</p>

(3) 高齢者福祉の推進

事業報告	評価
<p>1 地域包括ケアシステムの構築に向けての支援 はあとふるねっと会議への出席 定例会</p> <p>平成27年 5月11日 防府市役所 参加人員 1人 平成27年 8月 3日 防府市役所 参加人員 1人 平成27年12月 7日 防府市役所 参加人員 1人</p>	<p>はあとふるねっと会議定例会議では、関係機関等の情報交換や困難事例の検討を行った。</p>
<p>2 認知症高齢者の支援</p> <p>(1) 認知症ワーキンググループへの参加</p> <p>平成27年 4月27日 防府市役所 参加人員 1人 平成27年 6月22日 防府市役所 参加人員 1人 平成27年 8月24日 ヘスティア伊佐江 参加人員 1人 平成27年10月26日 防府市保健センター 参加人員 1人 平成27年11月16日 防府市役所 参加人員 1人 平成27年11月30日 防府市保健センター 参加人員 1人 平成27年12月 8日 防府市保健センター 参加人員 1人</p> <p>(2) 防府市認知症を考える集いへの参加 平成27年12月19日 防府市文化福祉会館 参加人員 1人</p>	<p>市主催の認知症ワーキンググループに参加し、市内の認知症高齢者を支援する体制づくりに貢献できた。防府市認知症を考える集いへの参加、認知症高齢者の家族や地域の支援者に対し、認知症や虐待防止についての知識や対応方法について学習の場を提供した。</p>
<p>3 高齢者虐待防止の支援</p> <p>(1) 高齢者虐待防止ネットワーク会議への参加</p> <p>平成27年10月29日 防府市役所 参加人員 1人 平成28年 2月18日 防府市役所 参加人員 1人</p>	

(4) 第28回全国健康福祉祭「ねんりんピックおいでませ！山口2015」の開催の支援

事業報告	評価
<p>1 参加者（個人ボランティア）のとりまとめ 平成27年10月16～19日 参加人員 5人</p>	<p>ねんりんピックの個人ボランティア受付窓口として協力し、参加者のとりまとめを行った。</p>

3 障害者福祉対策事業

障害者の福祉増進のために、次の事業を実施した。

(1) 防府市からの受託事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 障害者スポーツ交流支援事業</p> <p>(1) 第15回山口県キラリンピックへ参加</p> <p>平成27年 5月10日 陸上競技、フライングディスク 山口市 参加人員 97人【一人】</p> <p>平成27年 5月17日 サウンドテーブルテニス 山口市 参加人員 1人【一人】</p> <p>平成27年 5月24日 水泳、卓球ほか 山口市、美祢市 参加人員 22人【一人】</p> <p>平成27年10月11日 総合球技大会 山口市 参加人員 35人【42人】</p> <p>(2) 第53回防府市障害者体育大会の開催</p> <p>平成27年10月10日 防府市文化福祉会館前庭 参加人員 450人【400人】</p>	<p>キラリンピック参加者の競技出場を支援することで障害者の健康増進の社会参加、交流を促進した。</p> <p>運動をとおしてともに助け合いながら交流を深める機会を設け、障害のある人の自立と社会参加を促進した。実行委員会で参加者の増加を目標として掲げ、参加の呼びかけを強化した結果、対前年度比で50人の増加があった。更に多くの参加があるようプログラムの内容等に工夫を凝らしていきたい。</p>
<p>2 障害者レクリエーション推進事業</p> <p>在宅知的障害者（児）とその家族を対象に、「ピザ作り」を実施し、社会参加及び家族間の交流を図った。</p> <p>知的障害者レクリエーションの開催</p> <p>平成27年11月 8日 花の海(山陽小野田市) 参加人員 110人【133人】</p>	<p>レクリエーションをとおして、日常で体験できないことを経験する機会を提供するとともに、在宅の知的障害者・児とその家族が交流を深め、積極的な社会参加を促進した。</p>
<p>3 障害者地域参加促進事業</p> <p>(1) 視覚障害者の部</p> <p>①レクリエーション（ピザ作り）の開催</p>	<p>聴覚障害者や視覚障害者を対象に社会生活や家庭生活に対する学習の機会を提</p>

<p>平成27年11月 8日 花の海(山陽小野田市) 参加人員 18人【20人】</p> <p>②生花教室の開催</p> <p>平成27年12月27日 防府市文化福祉会館 参加人員 7人【7人】</p> <p>(2) 聴覚障害者の部</p> <p>①生花教室の開催</p> <p>平成27年12月27日 防府市文化福祉会館 参加人員 10人【14人】</p> <p>②施設見学の開催</p> <p>平成28年 2月 11日 花の海(山陽小野田市) 参加人員 24人【28人】</p>	<p>供するとともに、日常で体験できないことを経験する機会を提供することにより、教養を高め、日常生活の向上とコミュニケーションを深めるとともに社会参加の促進を図った。</p>
---	---

(2) 防府市障害福祉団体連合会及び障害者福祉団体活動の支援

事業報告	評 価
<p>1 防府市障害福祉団体連合会理事会への出席</p> <p>平成27年 5月29日 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 1人</p> <p>平成28年 3月30日 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 1人</p>	<p>障福連行事の運営を補佐することで、円滑な進行を助け、会員の交流や社会参加を支援した。</p>
<p>2 障害者福祉団体活動の支援</p> <p>(1) 防府市ふうせんバレーボール大会への参加</p> <p>平成27年 6月13日 ソルトアリーナ防府 参加人員 2人</p>	
<p>(2) 防府市障害者親睦卓球大会への参加</p> <p>平成28年 3月 5日 ソルトアリーナ防府 参加人員 2人</p>	

(3) 精神保健に関する事業の支援

事業報告	評 価
<p>1 防府圏域自殺予防ネットワーク会議への出席</p> <p>平成28年 3月 7日 防府総合庁舎 参加人員 1人</p>	<p>会議等により関係機関のそれぞれの取り組みを知ることができ、支援体制の強化につながった。</p> <p>研修会をとおして資質の向上を図り、精神保健に関</p>
<p>2 山口・防府圏域ひきこもり支援ネットワーク会議への出席</p> <p>平成28年 2月24日 防府総合庁舎 参加人員 2人</p>	
<p>3 精神保健福祉関係者基礎研修への参加</p> <p>平成27年 6月 1日 山口市 参加人員 2人</p>	

平成27年 6月 3日	山口市	参加人員	1人	する知識、技術を高めた。
4 防府地域精神保健研修会への参加				
平成27年 5月13日				
	防府市身体障害者福祉センター	参加人員	2人	
平成27年 7月 8日	防府総合庁舎	参加人員	2人	
平成27年11月11日	防府病院	参加人員	1人	
5 ひきこもり基礎研修への参加				
平成27年 6月16日	防府総合庁舎	参加人員	2人	
6 依存症基礎研修への参加				
平成27年 6月16日				
	防府市身体障害者福祉センター	参加人員	2人	
7 ひきこもりサポーター研修会への参加				
平成27年 6月18日	宇部総合庁舎	参加人員	1人	

(4) 防府市地域総合支援協議会の支援

事業報告				評 価
1	協議会への出席			相談支援事業をはじめ、 困難事例等への対応について協議した。
	平成28年 3月10日	防府市役所	参加人員 1人	
2	就労支援部会への参加			就労支援部会へ参加し、 部会員と協力して事業所等 へ働きかけるとともに、広 く市内に障害者就労につ いて周知を行い、障害者就 労環境の向上を図った。
	例会不定期開催(10回)	防府市役所	参加人員 1人	

4 児童福祉事業

児童の福祉増進のために、次の事業を実施した。

(1) 「赤ちゃん文庫」事業の推進

事業報告	評 価
赤ちゃん文庫として本年度誕生した赤ちゃん全員に対し、母子保健	子育て家庭を応援する地

<p>推進員の協力を得て生後2か月児の家庭訪問に際し、絵本を2冊ずつ贈呈した。</p> <p>人数 1,024人【963人】</p>	<p>域づくりを進め、子育ての孤立や育児不安の抱え込みの防止につながっている。</p> <p>子育て支援のため問題の早期発見・早期対応のための関係機関の連携につながっている。</p>
--	---

(2) チャイルドシート貸出事業の推進

事業報告	評価
<p>里帰り等で6歳未満の幼児を乗せて自動車を運転する必要がある場合に、1か月を限度に貸し出しをした。</p> <p>1 利用人数 397人【343人】</p> <p>2 貸出回数 442回【403回】</p> <p> ベビー用 58回【59回】</p> <p> 乳幼児用 339回【299回】</p> <p> 学童用 45回【45回】</p>	<p>ホームページ等での周知もあり、お盆や年末年始を中心に利用を促進することができた。無料貸し出しではあるが、御礼が寄付金につながっている。</p>

(3) 小地域見守りネットワーク活動の推進

事業報告	評価
<p>学校、老人クラブ及び地区社会福祉協議会との連携及び活動を支援した。</p>	<p>今後もきめ細かい地域の見守り体制を支援していく。</p>

5 ボランティアセンター事業

市民のボランティア活動に関する理解と関心を深めるとともに、関係機関及び団体に対して福祉教育等の育成支援を行い、福祉の推進に資するために次の事業を実施した。

(1) ボランティアセンターの充実強化

事業報告	評価
<p>1 ボランティアコーナーの設置</p>	<p>ボランティア活動の開始</p>

<p>週2回ボランティアアドバイザーを配置して、ボランティア及びボランティアに関心のある人に対し、情報提供及び相談に応じるとともに、気軽にボランティア同士の交流の場を提供した。</p> <p>(1) 開設曜日・時間 月・金曜日 13:00～16:00</p> <p>(2) 開設場所 ボランティアコーナー(2階16号室)</p> <p>(3) 開設日数 87日【87日】</p> <p>(4) 延来場者数 521人【625人】</p> <p>2 ボランティア相談の受付 相談件数 551件【550件】</p> <p>3 協働情報紙「まなぼらさぽーと」の発行 ボランティア情報を提供するために防府市生涯学習課、防府市市民活動支援センター及び防府市社会福祉協議会(ボランティアセンター)が協働で作成して、ボランティア及び生涯学習等についての情報を発信した。</p> <p>(1) 発行回数 年6回奇数月の1日発行</p> <p>(2) 発行部数 2,950部(うち、市社協負担分800部)</p>	<p>や継続の支援を行いつつ、気軽にボランティア同士の交流を促進した。</p> <p>活用しやすい情報を市民に提供することができた。市民活動やボランティア活動を活性化していくためには、今後も協力して発行していくことが必要である。</p>
--	--

(2) 福祉ボランティアの養成及び活動支援

事業報告	評価
<p>1 ボランティア研修の開催</p> <p>(1) 音声訳ボランティア講習会 視覚障害者への情報提供の手段として、書かれた文字を音声に訳すボランティアを養成する講習会を年間23回開催した。</p> <p>平成27年 4月 3日～平成28年3月29日 防府市文化福祉会館 参加延人員 61人【108人】</p> <p>(2) 要約筆記ボランティア講習会 聴覚障害者への情報保障の手段として、要約筆記をするボランティアを養成する講習会を開催した。</p> <p>平成28年 3月 27日 防府市文化福祉会館 参加人員 14人【5人】</p> <p>(3) ボランティア入門講座 平成28年 3月 17日 防府市文化福祉会館 参加人員 7人【11人】</p> <p>[内容] 説明「ボランティア活動について」 説明者 防府市社会福祉協議会 職員 ボランティア活動リレートーク</p>	<p>技術等を必要とするボランティアを養成するとともに活動への参加を促進した。</p>

<p>「いろんなボランティア活動を聞いてみよう」 発表者 ボランティア活動をしている人 今日から使えるレクリエーション 講師 山口県レクリエーション協会 フリータイム 「ボランティアコーナーで情報交換しませんか」 講師 ボランティアアドバイザー</p> <p>(4) 講師の派遣 平成27年10月14日 野島島民学級 野島漁村センター 派遣人員 2人 平成27年12月13日 防府市手話奉仕員養成講座 防府市福祉会館 派遣人員 2人</p> <p>2 ボランティア団体・個人の活動支援</p> <p>(1) ボランティアセンター登録の実施 ボランティア団体 44団体【45団体】 個人ボランティア 215人【208人】</p> <p>(2) ボランティア活動等保険への加入促進 ①加入取扱件数 ボランティア活動保険 3,950人【3,399人】 ボランティアセンター登録団体及び個人ほか 市社協理事及び評議員、民生委員・児童委員 (主任児童委員)、福祉員、友愛訪問グループ員 ボランティア行事用保険 109件【110件】 福祉サービス総合補償 3件【3件】 ②事故取扱件数 ボランティア活動保険 4件【4件】</p> <p>(3) ボランティア団体への助成 ボランティア活動基本助成 18件【22件】</p> <p>3 ボランティア行事への参加協力 防府市生涯学習課が主催する生涯学習フェスティバルの企画・運営等を行う実行委員会に参加し協力した。 参加人員 1人</p>	<p>ボランティア活動の紹介等を継続的に行い、自主的、主体的なボランティア活動を支援した。</p> <p>保険への加入促進を行うとともに、事故発生時に速やかに手続きを取り、加入者に適切な補償を迅速に行った。</p> <p>ボランティア団体に対する支援をとおして、市全体におけるボランティア活動の波及と活性化を図った。</p> <p>市民に身近なフェスティバルの開催に寄与した。</p>
---	--

(3) 地域における福祉教育の推進

事業報告	評価
1 福祉体験学習への支援	小学校、中学校及び高等

<p>(1) 福祉体験学習（総合的な学習の時間）におけるゲストティーチャーの派遣支援</p> <p>平成27年11月 8日 新田小学校 点訳ボランティア団体との交流体験及び点字体験</p> <p>平成27年11月26日 右田小学校 聴覚障害者との交流体験及び手話体験</p> <p>平成27年11月27日 玉祖小学校 聴覚障害者との交流体験及び手話体験</p> <p>平成28年 1月 7日 向島小学校 視覚障害者との交流体験及び手話体験</p> <p>平成28年 2月22日 松崎小学校 聴覚障害者との交流体験及び手話体験</p> <p>平成28年 2月23日 松崎小学校 視覚障害者との交流体験</p> <p>(2) 福祉体験学習（総合的な学習の時間）における職員の派遣</p> <p>平成27年10月 2日 新田小学校 車いす体験及びアイマスク体験</p> <p>平成27年10月15日・16日 中関小学校 車いす体験及びアイマスク体験</p> <p>平成27年10月27日 勝間小学校 車いす体験及びアイマスク体験</p> <p>平成27年12月 1日 玉祖小学校 車いす体験及びアイマスク体験</p> <p>平成28年 1月18日 佐波小学校 車いす体験及びアイマスク体験</p> <p>2 24時間テレビ38「愛は地球を救う」への協力</p> <p>平成27年 8月21日 高校生ボランティアを対象に福祉学習会 (募金活動、視覚障害・ガイドヘルプ体験について) 防府市文化福祉会館 参加人員 28人【33人】</p> <p>平成27年 8月23日 高校生ボランティアによる募金活動、街頭募金 イオン、イズミ 参加人員 32人【34人】</p> <p>3 防府市青少年ボランティア推進委員会への協力</p> <p>高校・総合支援学校等の青少年によるボランティア活動への参加に協力した。</p>	<p>学校の児童・生徒を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、助け合い、地域連帯の精神を育成するとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会へ福祉教育の啓発を行った。</p>
---	--

(4) 企業等社会貢献活動の推進

事業報告	評 価
<p>1 企業ボランティアモデル事業所（山口県社会福祉協議会指定事業）の支援</p> <p>社会貢献活動や従業員の行うボランティア活動への支援などを積極的に行う企業を企業ボランティアモデル事業所として指定しており、ボランティア情報等を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マツダ株式会社防府工場（平成8年度から指定） ・ 東山口信用金庫（旧防府信用金庫）（平成11年度から指定） ・ 株式会社丸久（平成15年度から指定） ・ 株式会社ブリヂストン防府工場（平成21年度から指定） <p>2 研修会への参加</p> <p>平成28年 2月24日 企業等社会貢献活動セミナー 山口市 参加人員 1人</p>	<p>企業ボランティアモデル事業所を企業、団体及び市民に周知することで、企業のボランティア活動を促進した。</p>

(5) ボランティア推進機関との連携及び活動支援

事業報告	評 価
<p>幅広くボランティア推進機関及びボランティア団体等と連携するとともに活動を支援した。</p> <p>1 防府市市民活動支援センター、防府市生涯学習ボランティア相談コーナー等との連携</p> <p>2 特定非営利法人（NPO法人）との連携及び活動支援</p> <p>3 防府ボランティア連絡会との連携及び活動支援</p> <p>(1) 例 会 原則として毎月第1木曜日 参加人員 1人</p> <p>(2) 行 事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性のための防災リーダー養成講座 <p>平成27年 7月12日 防府市文化福祉会館 参加人員 2人</p> <p>平成27年 8月23日 防府市文化福祉会館 参加人員 2人</p> <p>平成27年 9月13日 防府市文化福祉会館 参加人員 1人</p> <p>平成27年10月24日</p>	<p>市民活動支援センター、生涯学習ボランティア相談コーナー等と連携し、地域のボランティアやNPO法人からの相談に応じ、活動を支援した。</p> <p>例会や行事、つどいや会員研修に参加して連携及び活動支援を行うことで、会員・団体と関係づくりを強化できた。</p>

防府市文化福祉会館 参加人員 1人 平成27年11月22日	
防府市文化福祉会館 参加人員 2人 ・防府ボランティアのつどい 平成27年11月22日	
防府市文化福祉会館 参加人員 2人 ・会員県外研修 平成28年 1月23日	
広島県熊野町 参加人員 2人	

(6) 災害ボランティア活動の支援

事業報告	評価
1 災害時地域リーダー養成研修会への参加 平成27年10月28日 光市 参加人員 1人	研修会に参加して、災害ボランティアセンター各班構成の運営に関わった。今後の災害ボランティアセンターの運営に活かしたい。 活動に対する安全確保のためボランティア活動保険への加入を支援した。
2 ボランティア活動保険への加入	

【生活支援部門】

1 生活支援事業

地域における相談や援助活動の充実及び住民の参加による各種福祉サービス等の実施に向け、総合的に行った。

(1) 福祉総合相談事業の利用促進

事業報告					評価
1 福祉総合相談の開催 (1) 開催状況					全体的に相談件数は減少している。 今年度から実施した労働・年金相談は年間10日開催中
専門相談事項	担当	開設日数	相談人数	相談件数	
心配ごと相談	相談員	242日 【245日】	82人 【83人】	82件 【83件】	

労働・年金相談	社会保険 労務士	10日	6人	6件	6件の相談があった。
住宅相談	建築士	12日 【24日】	0人 【5人】	0件 【5件】	
登記等相談	司法書士	23日 【24日】	65人 【75人】	70件 【81件】	
法律相談	弁護士	22日 【24日】	142人 【146人】	145件 【152件】	
合計		延べ314日 【317日】	295人 【309人】	303件 【321件】	

※労働・年金相談は平成27年度から実施

(2) 相談業務取扱件数（心配ごと相談、労働・年金相談、住宅相談、登記等相談、法律相談）

種別	専門相談員 取扱件数	種別	専門相談員 取扱件数
生計	5【7】	人権・法律	25【14】
年金	2【2】	財産	111【146】
職業・生業	8【6】	事故	2【5】
住宅	16【18】	児童福祉・母子保健	0【1】
家族	17【8】	教育・青少年	0【1】
結婚	0【0】	心身障害者福祉	0【3】
離婚	34【29】	母子福祉・父子福祉	0【1】
健康・衛生	1【4】	老人福祉	2【5】
医療	5【4】	苦情	8【5】
精神・衛生	6【1】	その他	61【61】
合計			303【321】
	上記のうち解決したもの		283【281】
	継続指導中のもの		0【0】
	他機関に紹介・その他		52【40】

2 福祉総合相談窓口の広報啓発活動の推進

広報紙「社協だより防府」に掲載して周知を行った。

3 相談業務に関する研修会等への参加

山口県社会福祉協議会主催の研修会の開催なし

(2) 有料在宅福祉サービス事業の利用促進

事業報告	評 価
<p>有料在宅福祉サービス事業は、住民参加型（会員制）による有料の家事援助を中心とした事業で、家事援助等の支援が必要な高齢者世帯や障害者世帯等へ協力会員を派遣し、住み慣れたところで安心して暮らせるための在宅福祉の支援・向上に努めた。</p> <p>1 利用会員及び協力会員の募集</p> <p>(1) 平成27年度活動状況</p> <p>①登録会員</p> <p>協力会員数 28人【25人】 利用会員数 36人【22人】</p> <p>②実働会員</p> <p>協力会員数 10人【10人】 利用会員数 36人【20人】</p> <p>③実稼働延回数及び延時間</p> <p>実稼働延回数 1,009回【770回】 延時間 2,043時間【1,624時間】</p> <p>④支援内容</p> <p>掃除 744時間15分【422時間】 食事の支度 475時間10分【422時間】 買物 376時間25分【373時間】 洗濯 90時間40分【132時間】 話し相手 62時間30分【27時間】 介助 60時間30分【68時間】 その他 233時間30分【180時間】</p> <p>(2) 利用会員及び協力会員の募集</p> <p>広報紙「社協だより防府」で協力会員を募集し、3人の新規登録があった。</p> <p>2 協力会員交流会の開催</p> <p>協力会員の交流会で活動内容の振り返り及び今後の課題などの意見交換を行った。また、協力会員の資質向上のため、保健師や栄養士に講師を依頼し、研修や調理実習を行った。</p> <p>平成27年8月12日 防府市文化福祉会館 参加人員 9人 平成28年3月4日 防府市文化福祉会館 参加人員 7人</p> <p>3 広報啓発活動の実施</p>	<p>登録会員は協力会員、利用会員ともに増加した。利用会員はサービス利用につながったケースが多いが、協力会員は稼働会員が増加していない。稼働可能な協力会員を増やすことが必要である。</p> <p>利用会員が増加したため、稼働時間が大幅に増加した。今後も継続して必要な支援に努めていきたい。</p> <p>協力会員同士が日頃の支援内容をお互いに情報交換することで不安や疑問をなくし、安心して支援に入れるようにした。今後の支援に役立つ研修会を開催し、協力会員の資質向上を図った。</p> <p>地域包括支援センターや</p>

<p>広報紙「社協だより防府」に事業内容を掲載し、パンフレットは地域包括支援センター及びケアマネージャーなどに配布した。</p>	<p>ケアマネージャーとの連携で、介護保険では対応できない場合等にサービスを提供できた。連携により支援内容や経済的な面など、利用者のニーズに合ったサービスを提供できる。</p>
--	--

(3) 在宅介護者の集いの開催

事業報告	評 価
<p>在宅の寝たきりの高齢者や認知症の高齢者を介護している家族に対し、心身のリフレッシュの機会を提供するとともに、同じ悩みや体験をもつ者同士が交流を深め、当事者組織の活性化を図ることを目的に開催した。</p> <p>平成28年 1月27日 リゾートホテル美萩 参加人員 17人【18人】</p> <p>〔内容〕 介護や悩みごと相談、話し合い、入浴、会食、休憩等</p>	<p>介護サービスや認知症の会の紹介など、当事者の積極的な地域交流の場づくりと悩み解決の支援ができた。今後は参加者の増加に努める必要がある。</p>

(4) 福祉車両（車いす同乗車）貸出事業の推進

事業報告	評 価
<p>車いす利用者等の人々が日常生活を営むうえで、生活圏域の拡大や自立と社会参加の促進を図るために必要な手段として、福祉車両の貸出しを行った。</p> <p>1 貸出車両 マツダデミオ、マツダMPV、トヨタラクティス</p> <p>2 貸出件数 52件（走行実績2,911km） 【50件（走行実績2,270km）】</p>	<p>通院にはデミオ、ラクティス、行楽にはMPVの利用が多かった。公共交通機関の利用が困難な場合があるため、今後も継続する必要がある。</p>

(5) 生活福祉資金の受付

事業報告	評 価
<p>低所得者、障害者及び高齢者世帯に対し、山口県社会福祉協議会が行う生活福祉資金の受付を行った。</p> <p>1 生活福祉資金の貸付 (1) 相談件数 555件【543件】</p>	<p>自立相談支援センターと連携を図りながら貸付することにより、自立を促進できた。今後、償還に向けての支援も必要となってくる。</p>

<p>(2) 貸付件数 37件 (県社協貸付)【20件】 〔内訳〕</p> <p>総合支援資金 7件【7件】 教育支援資金 4件【3件】 福祉資金 26件【10件】 不動産担保型生活資金 0件【0件】</p> <p>2 臨時特例つなぎ資金の貸付</p> <p>(1) 相談件数 7件【16件】 (2) 貸付件数 1件【1件】</p> <p>3 面談督促</p> <p>滞納中の借受人及び連帯保証人に対し、民生委員同席のもと山口県社会福祉協議会と面談を行った。 平成27年10月16日 10件【3件】</p> <p>4 研修会等への参加</p> <p>市町社協生活福祉資金等担当職員研究協議会 平成27年 7月 6日 山口市 参加人員 1人</p> <p>臨時市町社会福祉協議会生活福祉資金担当職員会議 平成28年 3月 4日 山口市 参加人員 2人</p> <p>生活福祉資金貸付事業地域ブロック事例検討会 平成27年11月19日(第1回)山口市 参加人員 1人 平成27年12月11日(第2回)山口市 参加人員 1人 平成28年 1月22日(第3回)山口市 参加人員 1人 平成28年 2月19日(第4回)長門市 参加人員 1人</p>	<p>事例検討会等をとおし て、様々な支援の方法を学 ぶことができた。</p>
---	---

2 権利擁護事業

2-1 地域福祉権利擁護事業

専門員、推進員、生活支援員等が協力し、日常生活上の判断が十分できない人や日常生活に不安のある人が、地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用援助やそれに伴う日常的な金銭管理等を支援した。

(1) 地域福祉権利擁護事業の利用促進

事業報告	評価
<p>1 相談者及び利用者への支援 (1) 専門員、推進員、生活支援員の設置</p>	<p>潜在的ニーズを発掘し、各 関係機関と連携しながら利</p>

<p>専門員 2人【2人】 推進員 1人【1人】 実稼動生活支援員 10人【10人】</p>	
<p>(2) 活動状況 ①相談件数 問合せ 35件 【25件】 初回相談 27件 【14件】 相談援助 1,674件 【963件】 ②書類等預かりサービス 28件【21件】 ③日常的金銭管理サービス 33件【25件】</p>	<p>利用者の意思を尊重し寄り添って支援した。相談件数は対前年度比で増加した。また利用者数が増加したこともあり、相談援助件数も大幅に増加した。</p>
<p>(3) 書類預かりサービス現物調査 (山口県社会福祉協議会実施) 平成27年 6月26日 防府市文化福祉会館</p>	
<p>(4) 事務局審査会 (山口県社会福祉協議会) 平成27年 4月 8日 審査件数 契約1件 平成27年 5月13日 審査件数 契約2件 平成27年 5月27日 審査件数 契約2件 平成27年 6月10日 審査件数 契約1件 平成27年 7月 8日 審査件数 契約2件、解約1件 変更2件 平成27年 8月12日 審査件数 解約1件 平成27年 8月26日 審査件数 契約1件 平成27年 9月 8日 審査件数 契約1件 平成27年11月25日 審査件数 契約1件 平成27年12月 9日 審査件数 契約1件、解約1件 平成27年12月24日 審査件数 契約1件 平成28年 1月13日 審査件数 契約1件 平成28年 1月27日 審査件数 契約2件</p>	
<p>(5) 契約締結審査会 (山口県社会福祉協議会) 平成27年 5月20日 審査件数 契約2件 山口市 参加人員 2人 平成28年 1月20日 審査件数 契約1件 山口市 参加人員 2人</p>	
<p>2 地域住民、防府市福祉事務所及び関係機関等への周知 地域包括支援センター及び民生委員・児童委員にパンフレットを配布し説明を行った。</p>	
<p>3 必要に応じたケース会議等の実施 利用者を取り巻く状況や発生した課題に対して、利用者の意思を尊重した上で、関係者同士で支援の方向性を共有するためにケース会議を主催及び参加した。</p>	

<p>4 専門員、推進員及び生活支援員の資質向上</p> <p>(1) 専門員会議及び事例検討会</p> <p>①専門員会議</p> <p>平成27年 6月 3日 山口市 参加人員 1人</p> <p>平成27年10月 6日 山口市 参加人員 2人</p> <p>②事例検討会</p> <p>平成27年11月25日 山口市 参加人員 2人</p> <p>平成28年 2月19日 山口市 参加人員 1人</p> <p>(2) 専門員・推進員・生活支援員研修会等</p> <p>平成27年 7月22日～23日</p> <p>専門員実践力強化研修会Ⅰ 東京都 参加人員 1人</p> <p>平成27年11月 9～10日</p> <p>中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会 広島市 参加人員 1人</p> <p>平成28年 3月25日 生活支援員研修会 防府市文化福祉会館 参加人員 8人</p>	<p>専門員会議や事例検討会に参加し、支援方法や課題の解決策等を互いに考えた。</p> <p>生活支援員の研修会において、日頃の支援を見直すとともに今後の事業推進を検討した。</p>
--	---

2-2 法人成年後見受任事業

後見人が必要な状況にもかかわらず、親族による後見を受けられなく、経済的な事情から他の後見人を得られない人のために、防府市社会福祉協議会が新しく後見2件と保佐1件を受任し、合わせて6件の受任となったが、1件は被後見人死亡のため終了したため、5件の受任となり、財産管理や身上監護の後見業務を行った。

(1) 法人成年後見受任事業の利用促進

事業報告		評価
1	新規問合せ 3件	地域福祉権利擁護事業からの移行以外のケースを2件受任した。1件は被後見人死亡のため終了した。
2	受任件数 6件【1件】	
	新規 3件【1件】 終了 1件	
3	後見業務回数 53回【12回】	

(2) 関係機関との協力体制の構築

事業報告	評価
成年後見人として円滑な支援ができるよう関係機関との協力体制の構築に努めた。	法人成年後見業務について周知した。

(3) 法人成年後見支援センター（山口県社会福祉協議会）との連携

事業報告	評価
山口県権利擁護人材育成協議会への出席 平成27年12月24日 山口市 参加人員 1人 平成28年 3月23日 山口市 参加人員 1人	市民後見人等の権利擁護人材の確保へ向けた取り組みを推進するための協議会へ参画した。

3 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の段階の自立支援策を強化するために平成27年度に施行された生活困窮者自立支援法に基づいて、市からの委託を受けて防府市自立相談支援センターを運営して事業を実施した。

(1) 生活困窮者自立支援制度の周知

事業報告	評価
広報紙「社協だより防府」や市広報に事業内容を掲載した。また、相談窓口などにチラシを配布、その他地区民生委員児童委員協議会定例会で事業説明し、周知に努めた。	チラシを持参する相談者が多く、広報の成果があったと思われるので引き続き周知に努めていきたい。

(2) 受託事業

事業報告	評価
1 自立相談支援事業 相談件数 7, 236件 相談者数 259人 登録者数 140人 支援決定数 102人（プラン策定者） 就職者数 44人	国の指針を達成できた。 ※10万都市の場合 相談者数 20人/月 登録者数 10人/月
2 住居確保給付金	要件を満たした人に給付

相談件数	21件	
申請件数	18件	
決定件数	13件	
3 一時生活支援事業		<p>ホームレスの宿泊、食事の支援を行いながら、就職その他、解決策を見つけた。</p>
支援者数	4人	
利用期間		
1泊2日	2人	
2泊3日	1人	
8泊9日	1人	
4 家計相談支援事業		<p>借金を抱え、生活に困窮している相談者に債務整理を進めるため、専門家への相談や収支バランスを一緒に考えることにより、再び困窮に陥らないように導いた。</p>
支援者数	5人	
弁護士相談実績	3件	

(3) 関係機関との連携

事業報告	評価
<p>1 防府地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会 平成27年 5月29日 (第1回) ハローワーク防府 参加人員 2人 平成28年 2月29日 (第2回) ハローワーク防府 参加人員 2人</p>	<p>市やハローワーク、労働局と情報を共有し、連携することができた。</p>
<p>2 法テラス山口地方協議会 平成28年 2月23日 山口市 参加人員 1人</p>	<p>法律に関する相談を気軽に相談できることが確認できた。</p>

(4) 相談体制の構築

事業報告	評価
<p>1 生活困窮者自立支援制度研修会 平成27年 7月 6日 山口市 参加人員 2人</p>	<p>研修会に参加して、他市の支援状況について知ることができ、支援の見直しをすることができた。情報交換をとおして、いろいろな</p>
<p>2 自立相談支援事業従事者養成研修 (主任相談支援員養成研修) 平成27年 7月15～17日 (前期)</p>	

	東京都 平成27年 8月25～27日(後期)	参加人員 1人	角度から、事業を見るこ とが重要である。
	神奈川県	参加人員 1人	
3	生活困窮者自立支援制度シンポジウム 平成27年 8月 2日 山口市	参加人員 4人	
4	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 平成27年 8月 2日 福岡県	参加人員 1人	
5	家計相談支援事業従事者養成研修 平成27年11月30日～12月 3日 東京都	参加人員 1人	
6	生活困窮者自立支援事業支援員研修会 平成28年 1月28日 山口市	参加人員 1人	

(5) 生活困窮者支援を通じた地域づくり

事業報告	評 価
それぞれの各地区民生委員児童委員協議会の定例会で事業説明をした。また、地域包括支援センターとの連携を図り、公民館等にチラシを設置し事業の周知を図った。	民生委員や自治会長からの相談を受けた。その後の支援内容や経過については十分報告し、一緒に支援することができた。

4 高齢者能力開発情報センター事業

高齢者の能力の開発や向上を図るため、各種相談に応じるとともにその能力に応じた就労斡旋の機会の確保及び高齢者の生きがい対策に資するために実施した。

(1) 就労斡旋事業及び福祉情報等サービス事業の推進

事業報告	評 価
求人の開拓、事業の啓発及び高齢者に関する情報等を広報紙「社協だより防府」に掲載して啓発した。	求職の問合せはあるが求人の問合せはない。

(2) 高齢者無料職業紹介所事業の推進

事業報告		評 価																																																																																				
<p>65歳以上の高齢者への求職申し込みに対して、就労の場を提供した。</p> <p>1 高齢者求人求職相談の受付 (1) 開設日数 244日【244日】 (2) 相談件数 3件【5件】</p> <p>2 求職登録者の年齢及び男女別数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢別 区 分</th> <th>65歳 ～69歳</th> <th>70歳 ～74歳</th> <th>75歳以上</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>1【1】</td> <td>0【0】</td> <td>2【2】</td> <td>3【3】</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1【1】</td> <td>0【0】</td> <td>2【2】</td> <td>3【3】</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 業種別就職実績調べ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別 区分</th> <th>軽作業</th> <th>家事手伝い</th> <th>事務</th> <th>宿直</th> <th>その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>雑役</th> <th>留守番</th> <th></th> <th>警備</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">求人数</td> <td>男</td> <td>3【3】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>3【3】</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">求職数</td> <td>男</td> <td>3【3】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>3【3】</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">紹介数</td> <td>男</td> <td>3【3】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>3【3】</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">就職者数</td> <td>男</td> <td>3【3】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>3【3】</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> </tr> </tbody> </table>		年齢別 区 分	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳以上	計	男	1【1】	0【0】	2【2】	3【3】	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	合 計	1【1】	0【0】	2【2】	3【3】	種別 区分	軽作業	家事手伝い	事務	宿直	その他	合計	雑役	留守番		警備		求人数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	求職数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	紹介数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	就職者数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	<p>相談件数はあっても就労につながらなかった。今後は就労先の開拓が必要である。</p>
年齢別 区 分	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳以上	計																																																																																		
男	1【1】	0【0】	2【2】	3【3】																																																																																		
女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】																																																																																		
合 計	1【1】	0【0】	2【2】	3【3】																																																																																		
種別 区分	軽作業	家事手伝い	事務	宿直	その他	合計																																																																																
	雑役	留守番		警備																																																																																		
求人数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】																																																																																
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】																																																																																
求職数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】																																																																																
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】																																																																																
紹介数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】																																																																																
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】																																																																																
就職者数	男	3【3】	0【0】	0【0】	0【0】	3【3】																																																																																
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】																																																																																

5 資金貸付事業

資金の貸し付けを通して経済的な自立を図ることによって、住民の地域での安定した生活ができるよう支援した。

(1) 高額療養費つなぎ資金の貸付

事業報告	評 価
保険診療に伴う医療費の支払いが困難な世帯に対し、必要な資金の	貸付により、医療費の支

<p>立替貸付を行った。</p> <p>1 相談件数 3件【5件】</p> <p>2 貸付 件数 2件【3件】 金額 140,290円【1,405,488円】</p> <p>3 償還 件数 2件【3件】 金額 140,290円【1,405,488円】</p>	<p>払いを支援した。</p>
---	-----------------

(2) 小口福祉資金の貸付

事業報告	評価
<p>低所得世帯が様々な事情により不時の出費が必要となった場合に貸付を行った。</p> <p>1 相談件数 212件【371件】</p> <p>2 貸付 件数 24件【35件】 金額 570,000円【1,092,000円】</p> <p>3 償還 件数 78件【110件】 金額 741,000円【936,000円】</p>	<p>貸付により、一時的な出費に対応でき、民生委員につなげることにより見守り体制ができた。</p>

(3) 介護サービス費（住宅改修・福祉用具購入）立替金の貸付

事業報告	評価
<p>介護保険被保険者が居宅生活を営むうえで必要な住宅改修及び福祉用具購入費の一部立替を行った。</p> <p>1 住宅改修費立替金 (1) 相談件数 1件【3件】 (2) 貸付 件数 1件【3件】 金額 34,992円【409,122円】 (3) 償還</p>	<p>介護保険が適応される支払いについて、立替金の貸付をすることにより自立した生活が確保できた。</p>

件 数 2件【3件】 金 額 187,992円【342,522円】 2 福祉用具購入費立替金 (1) 相談件数 1件【2件】 (2) 貸 付 件 数 1件【2件】 金 額 15,930円【180,000円】 (3) 償 還 件 数 1件【1件】 金 額 90,000円【90,000円】	
--	--

(4) 生活安定対策資金の貸付

事業報告	評 価
貸付なし	

【共同募金事業】

1 一般共同募金配分金事業

山口県共同募金会からの配分金により、高齢者、障害者・児、児童青少年福祉及び福祉育成・援助活動等に対し、次の事業を実施した。

(1) 老人福祉活動事業の推進

事業報告	評 価
1 敬老の日記念行事等の支援 (1) 地区社会福祉協議会主催による記念行事等へ助成 9月4日から30日までに地区社会福祉協議会単位（7地区）及び単位自治会（8地区）で実施される敬老の日等記念行事に対して、対象者1人当たり100円を助成した。 (2) 社会福祉施設主催による記念行事等へ助成 市内5か所の特別養護老人ホーム、1か所の有料老人ホームで実施される敬老の日等記念行事に対して、対象者1人当たり100円を助成した。	地区社協等に敬老の日記念行事等の開催を促し、75歳以上の方へお祝いの気持ちをお伝えすると同時に、社会参加、交流の場を提供した。地区社協役員等からの相談に応じ、実情に応じた敬老行事の運営について支援した。

<p>2 防府市老人クラブ連合会の支援 防府市老人クラブ連合会に活動費を助成し活動を支援した。</p>	
<p>3 老人週間の啓発 関係機関及び老人福祉施設等に老人福祉月間啓発ポスターを掲示し、啓発を図った。 掲示場所 市内167か所【市内164か所】</p>	<p>関係機関や商業施設、公共施設等にポスター掲示を依頼し、より多くの市民の目に触れるよう図った。</p>

(2) 障害者・児福祉活動事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 新規障害者手帳取得者及び新規療育手帳A取得者の支援 65歳未満の障害者手帳取得者及び療育手帳A取得者の新規取得時に支援金を支給し支援した。 対象者数 16人【41人】</p>	
<p>2 障害者福祉団体等の支援 市障害福祉団体連合会、通級・指導教室親の会及び自閉症児(者)親の会に活動費を助成して活動を支援した。</p>	
<p>3 障害者スポーツ振興事業の支援 第16回防府車いすバスケットボール大会(平成27年11月29日開催)の開催にあたり助成して大会を支援した。</p>	
<p>4 障害児童・生徒への卒業記念品贈呈 平成28年 2月13日 卒業生を送る会 JA防府とくぢ会館 小学校卒業生(目覚時計) 29人【23人】 中学校卒業生(腕時計) 19人【17人】</p>	<p>障害がある児童・生徒の卒業を祝い、卒業記念品を贈呈して門出を応援した。</p>

(3) 児童・青少年福祉活動事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 新生児への支援 赤ちゃん文庫として本年度誕生した赤ちゃん全員に対し、母子保健推進員の協力を得て生後2か月児の家庭訪問に際し、絵本を2冊ずつ贈呈した。 人 数 1,024人【963人】</p>	<p>子育て家庭を応援する地域づくりを進め、子育ての孤立や育児不安の抱え込みの防止につながっている。子育て支援のため問題の早期発見・早期対応のための関係機関の連携につながっ</p>

<p>2 児童及び青少年福祉団体の支援 防府市子ども会育成連絡協議会、防府市里親会、社会を明るくする運動、防府スカウト協議会及び防府保護区保護司会に活動費を助成して活動を支援した。</p> <p>3 海水浴場へ救急薬品贈呈 平成27年 7月 4日 2か所（富海及び野島海水浴場）</p> <p>4 小学校新入学児童へのお祝品贈呈 小学校の平成28年度に入学する新入学児童全員に対し、連絡帳入りクリアケースを贈呈した。 贈呈数 1,150セット【1,100セット】</p> <p>5 児童福祉週間の啓発 関係機関及び児童福祉施設等に児童福祉月間啓発ポスターを掲示し、啓発を図った。 掲示場所 市内 106か所【106か所】</p>	<p>ている。</p> <p>連絡帳を活用して児童、学校及び家庭とのつながりを強化できた。</p> <p>ポスター掲示を依頼し、より多くの市民の目に触れるよう図った。</p>
--	---

(4) 福祉育成・援助活動事業の推進

事業報告	評価																										
<p>1 地区社会福祉協議会地域福祉活動の支援</p> <p>(1) 地区社会福祉協議会だより発行助成</p> <table border="0"> <tr><td>牟礼地区社会福祉協議会</td><td>6,200部【6,200部】</td></tr> <tr><td>松崎地区社会福祉協議会</td><td>4,800部【4,500部】</td></tr> <tr><td>勝間地区社会福祉協議会</td><td>2,500部【2,500部】</td></tr> <tr><td>華浦地区社会福祉協議会</td><td>4,000部【4,000部】</td></tr> <tr><td>新田地区社会福祉協議会</td><td>3,300部【3,300部】</td></tr> <tr><td>向島地区社会福祉協議会</td><td>800部【800部】</td></tr> <tr><td>中関地区社会福祉協議会</td><td>5,000部【5,000部】</td></tr> <tr><td>華城地区社会福祉協議会</td><td>6,000部【6,000部】</td></tr> <tr><td>西浦地区社会福祉協議会</td><td>1,500部【1,500部】</td></tr> <tr><td>右田地区社会福祉協議会</td><td>5,000部【5,000部】</td></tr> <tr><td>富海地区社会福祉協議会</td><td>1,200部【1,200部】</td></tr> <tr><td>小野地区社会福祉協議会</td><td>1,600部【1,500部】</td></tr> <tr><td>大道地区社会福祉協議会</td><td>2,000部【1,900部】</td></tr> </table> <p>(2) 地区社会福祉協議会へ防災研修費助成</p>	牟礼地区社会福祉協議会	6,200部【6,200部】	松崎地区社会福祉協議会	4,800部【4,500部】	勝間地区社会福祉協議会	2,500部【2,500部】	華浦地区社会福祉協議会	4,000部【4,000部】	新田地区社会福祉協議会	3,300部【3,300部】	向島地区社会福祉協議会	800部【800部】	中関地区社会福祉協議会	5,000部【5,000部】	華城地区社会福祉協議会	6,000部【6,000部】	西浦地区社会福祉協議会	1,500部【1,500部】	右田地区社会福祉協議会	5,000部【5,000部】	富海地区社会福祉協議会	1,200部【1,200部】	小野地区社会福祉協議会	1,600部【1,500部】	大道地区社会福祉協議会	2,000部【1,900部】	<p>広報紙を発行して、住民に地域に密着した福祉情報等を提供された。</p> <p>平常時からの防災意識を</p>
牟礼地区社会福祉協議会	6,200部【6,200部】																										
松崎地区社会福祉協議会	4,800部【4,500部】																										
勝間地区社会福祉協議会	2,500部【2,500部】																										
華浦地区社会福祉協議会	4,000部【4,000部】																										
新田地区社会福祉協議会	3,300部【3,300部】																										
向島地区社会福祉協議会	800部【800部】																										
中関地区社会福祉協議会	5,000部【5,000部】																										
華城地区社会福祉協議会	6,000部【6,000部】																										
西浦地区社会福祉協議会	1,500部【1,500部】																										
右田地区社会福祉協議会	5,000部【5,000部】																										
富海地区社会福祉協議会	1,200部【1,200部】																										
小野地区社会福祉協議会	1,600部【1,500部】																										
大道地区社会福祉協議会	2,000部【1,900部】																										

<p>平成27年 6月28日 小野地区社会福祉協議会 小野公民館 参加人員 400人【450人】</p> <p>平成27年 9月10日 中関地区社会福祉協議会 華南園 参加人員 57人【61人】</p> <p>平成27年11月 2日 新田地区社会福祉協議会 華の浦学園 参加人員 29人【40人】</p> <p>平成27年10月 3日 華城地区社会福祉協議会 古谷河内自治会館 参加人員 80人【70人】</p> <p>平成27年10月19日 富海地区社会福祉協議会 富海公民館 参加人員 50人【50人】</p> <p>平成27年12月 4日 牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館 参加人員 40人【85人】</p> <p>平成28年 1月9日 右田地区社会福祉協議会 右田公民館 参加人員 58人【56人】</p> <p>平成28年 1月26日 華浦地区社会福祉協議会 華浦公民館 参加人員 46人【40人】</p> <p>平成28年 1月23日 野島地区社会福祉協議会 野島小・中学校 参加人員 64人【70人】</p> <p>平成28年 2月16日 佐波地区社会福祉協議会 佐波公民館 参加人員 55人【58人】</p> <p>平成28年 3月 4日 勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館 参加人員 50人【70人】</p> <p>平成28年 3月 1日 西浦地区社会福祉協議会 西浦公民館 参加人員 42人【40人】</p> <p>平成28年 3月11日 松崎地区社会福祉協議会 松崎公民館 参加人員 80人【80人】</p> <p>トランシーバー購入 大道地区社会福祉協議会</p>	<p>高めるため、地区社協単位 で研修会等が開催された。</p>
<p>2 被災世帯の支援 火事見舞い 2件（全焼1件、半焼1件） 【2件（全焼1件、半焼1件）】</p> <p>3 団体活動の支援 （1）防府市幼稚園連盟へ福祉教育推進のための助成 （2）防府市保育協会へ福祉教育のための助成 （3）防府市自治会連合会へ自治会福祉部活動推進のための助成 （4）地区民生委員児童委員協議会研修のための助成 平成27年 4月 7日 大道地区民生委員児童委員協議会 社会福祉法人ひとつの会 フィラージュ開出 参加人員 15人【14人】 平成27年 4月 9日 中関地区民生委員児童委員協議会</p>	<p>地区民児協の研修を支援 し、民生・児童委員の資質 向上を図った。研修内容に ついて地区民児協の相談に 応じるとともに、研修受け</p>

<p>障害者支援施設華南園 参加人員 60人【55人】 平成27年 5月14日 佐波地区民生委員児童委員協議会 ケアパートナー防府 参加人員 17人【18人】 平成27年 5月20日 勝間地区民生委員児童委員協議会 社会福祉法人ふたば園 参加人員 12人【14人】 平成27年 5月23日 新田地区民生委員児童委員協議会 福祉型障害児入所施設華の浦学園 参加人員 16人【16人】 平成27年 6月27日 小野地区民生委員児童委員協議会 小野地区研修会 小野公民館 参加人員 53人【84人】 平成27年 6月29日 華浦地区民生委員児童委員協議会 夢のみずうみ村、夢かれん 参加人員 15人【15人】 平成27年 7月10日 右田地区民生委員児童委員協議会 社会福祉法人るりがくえん 参加人員 19人【21人】 平成27年 7月14日 松崎地区民生委員児童委員協議会 防府リハビリテーション病院 参加人員 17人【14人】 平成27年 9月25日～26日 社会福祉法人やまなみ会 参加人員 12人【15人】 平成27年10月30日 牟礼地区民生委員児童委員協議会 社会福祉法人ふたば園 参加人員 24人【101人】 平成28年 2月 8日 富海地区民生委員児童委員協議会 富海地区研修会 富海公民館 参加人員 9人【59人】 平成28年 2月 9日 西浦地区民生委員児童委員協議会 有料老人ホームヘスティア伊佐江 参加人員 11人【11人】 平成28年 2月29日 向島地区民生委員児童委員協議会 向島地区合同研修会 向島公民館 参加人員 50人【50人】</p>	<p>入れ先の調整等の支援も行った。</p>
<p>4 市民手話講習会の開催 手話の入門編として、市民手話講習会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼の部 平成27年 4月 3日～ 5月 8日（6回） 防府市文化福祉会館 参加延人員 48人【63人】 ・夜の部 平成27年 4月 3日～ 5月8日（6回） 	<p>受講者が聴覚障害者とのふれあいの中から手話を学び、聴覚障害についての理解やボランティアの意義について共に考える場づくりをし、障害者福祉の高揚を図った。</p>

防府市文化福祉会館 参加延人員 72人【96人】	
<p>5 防府市障害者福祉啓発セミナーの開催 平成27年12月15日 防府市文化福祉会館 参加人員 84人【113人】</p> <p>[内容] 講演 演題「地域の力で防ぐ障がい者虐待」 講師 宇部フロンティア大学大学院 附属臨床心理相談センター 木元卓也 氏</p>	<p>障害者虐待の現状と虐待が発生するメカニズム、虐待に遭遇した場合の対応等について理解を深めた。</p>

(5) ボランティア活動育成事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 ボランティア団体の活動助成 防府ボランティア連絡会に活動費を助成して活動を支援した。</p> <p>2 ボランティア体験月間の啓発活動 ボランティア体験月間の啓発として、7～8月に親子福祉体験教室及びワークキャンプ（施設体験学習）を開催した。 小学生の親子を対象に福祉体験をする機会として開催した。 平成27年 8月 6日 防府市文化福祉会館 参加人員 41人【51人】</p> <p>[内容] 学習「食のバリアフリー」について 体験「親子料理教室」について</p> <p>(2) ワークキャンプ（施設体験学習）の開催 社会福祉施設で利用者及び施設職員とのふれあいやボランティア活動を体験することによって福祉に対する理解を深めるために開催した。 平成27年 7月23日・24日 福祉型障害児入所施設華の浦学園 参加人員 3人【2人】</p>	<p>児童の健全育成を図るとともに児童やその保護者のボランティア精神を養った。</p> <p>思いやりの心、助け合いの精神、社会の一員としての自らの生き方などについての学びを促進した。</p>

2 歳末たすけあい配分金事業

「みんなでささあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12月1日から31日までの1か月間実施される歳末たすけあい運動における募金を山口県共同募金会から配分金を受けて、次の事業を実施した。

(1) 生活困難世帯への支援

事業報告	評 価
生活困難世帯（生活保護世帯を除く）に対して、義援金を配付した。 在宅の生活困難世帯 140世帯【146世帯】	民生・児童委員の協力を得て調査や配付を行うことができ、見守り活動や実態把握の一助となった。

(2) 児童養護施設への支援

事業報告	評 価
児童養護施設入所児と退所する児童に対して、義援金を配付した。 1 市内社会福祉施設入所児童 76人【75人】 2 児童養護施設退所児への支援 8人【10人】	児童養護施設入所児童、退所児へ義援金を贈ることで地域の支え合いの気持ちが届けられた。

(3) ふれあい・いきいきサロン活動への支援

事業報告	評 価
年末年始にクリスマス会、忘年会及び新年会を兼ねて開催されるふれあい・いきいきサロンに対し、義援金（市内共通商品券）を配付した。 ふれあい・いきいきサロン活動への支援 91か所【87か所】	サロン活動の活性化と運営の安定化を図った。

(4) 地域福祉活動への支援

事業報告	評 価
歳末の時期に在宅ひとり暮らし高齢者等に対し、地区の特性を生かした事業を展開してもらえるよう地区社会福祉協議会の事業活動に配分した。 地域福祉活動への支援 15地区社会福祉協議会【15地区社会福祉協議会】	地区社協が実施する歳末たすけあい運動を支援し、地域の見守りや支え合いの活動を促進した。

【団体事務受託業務】

(1) 防府市民生委員・児童委員協議会事務局の業務

事業報告	評価
<p>1 防府市民生委員・児童委員協議会の活動支援 防府市民生委員・児童委員協議会の事務局を受託し、活動を支援した。</p> <p>(1) 定例理事会の開催 偶数月の第1水曜日</p> <p>(2) 部会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉部会 <ul style="list-style-type: none"> 役員会 平成27年 6月16日 防府市文化福祉会館 研修会 平成27年 7月29日 防府市文化福祉会館 ・障害者福祉部会 <ul style="list-style-type: none"> 研修会 平成27年 6月 5日 防府市文化福祉会館 研修会 平成27年11月 5日 防府総合支援学校 ・高齢者福祉部会 <ul style="list-style-type: none"> 役員会 平成27年 6月17日 防府市文化福祉会館 研修会 平成27年 9月30日 防府市文化福祉会館 <p>2 研修会へ職員引率</p> <p>平成27年 6月19日 市町地区民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会 山口市 参加人員 1人</p> <p>平成27年 6月22日 現任民生委員児童委員研修会 山口市 参加人員 1人</p> <p>平成27年 7月16日 中堅民生委員・児童委員研修会 山口市 参加人員 1人</p> <p>平成27年 8月11日 児童委員・主任児童委員研修会 山口市 参加人員 1人</p> <p>平成28年 3月11日 市町地区民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会 山口市 参加人員 1人</p>	<p>事務局として定例理事会の運営や各部会活動を支援し市民児協全体の活動を促進した。</p> <p>市担当課と協力して民生・児童委員の各種研修会参加を支援し、資質の向上に寄与した。</p>

(2) 山口県共同募金会防府支会事務局の業務

事業報告	評価
<p>1 委員会の開催 平成27年 4月30日</p>	<p>募金額が減少傾向にある中、募金額の向上に向けて</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度収支決算について ・監査報告 ・平成27年度収支予算について ・「防府市共同募金委員会」設置のための準備委員会設置について <p>平成27年 9月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度共同募金運動及び歳末たすけあい運動の実施について ・「防府市共同募金委員会」設置準備委員会の経過について <p>平成28年 3月 7日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度収支決算見込みの報告について ・平成28年度戸別募金目標額について ・防府市共同募金委員会への移行について <p>2 監査会の開催</p> <p>平成27年 4月17日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業及び会計監査 <p>3 「防府市共同募金委員会」設置のための準備委員会の開催</p> <p>平成27年 8月 7日（第1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防府市共同募金委員会」設置の意義について ・共同募金運動についての意見交換 <p>平成27年 9月 9日（第2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会の組織構成について ・審査委員会の組織構成について <p>平成27年11月13日（第3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会及び審査委員会について ・各委員会の組織構成について <p>平成27年12月 9日（第4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会の組織構成について ・規程、会則及び基準について <p>平成28年 1月29日（第5回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会則について ・審査委員会設置運営規程について ・運営委員及び審査委員選出規程について 	<p>地域の支援者と協力しながら募金活動を推進した。</p> <p>防府市共同募金委員会への組織改編に向けて準備委員会を開催し、会則等を整備した。</p>
--	---

<p style="text-align: center;">・地区共同募金委員会に関する要綱について</p> <p>4 共同募金活動の推進</p> <p>（１）各種募金活動の推進</p> <p>（２）各地区分会活動の支援</p> <p>（３）募金の集計及び管理</p> <p>5 災害見舞金（義援金）の受付</p> <p>（１）茨城県台風１８号等災害義援金の受付</p> <p>（２）その他、災害見舞金の受付</p>	
---	--